BMW 利用条件

改訂日：2025 年 1 月 31 日；バージョン：リリース 07/25

1. BMW デジタルサービス及び BMW コネクテッド・ドライブ契約

1.1 ビー・エム・ダブリュー株式会社（Tokyo Shiodome Building, 1-9-1 Higashi Shimbashi, Minato-Ku Tokyo, 105-7308 Japan）（以下「BMW」といいます。）は、以下に定める BMW コネクテッド・ドライブ・サービス利用規約（更新された内容を含み、以下「本利用規約」といいます。）に従って、「BMW コネクテッド・ドライブ」という名称で、サービス（以下「本サービス」といいます。）をお客様に提供します。BMW は、適宜本利用規約を更新する権利を有しています。

1.2 本サービスのうち、BMW SOS コールについては、BMW（又はその関係会社）が利用契約を締結する株式会社プレミア・エイド（〒102-0083 東京都千代田区麹町 1-4 半蔵門ファーストビル）（以下「PAD」といいます。）から直接お客様に対して提供されます。

1.3 本利用規約の最新版は、BMW のウェブサイト（https://www.bmw.co.jp/connecteddrive）(例: BMW ConnectedDrive カスタマーポータル「My BMW ポータル」から)において閲覧及び印刷することができます。本利用規約が更新された場合、上記ウェブサイトに掲載することにより、BMW は当該更新をお客様に通知し、かつお客様はこれに同意したものとみなします。

1.4 お客様が本サービスの提供を受けるためには、BMW コネクテッド・ドライブ 契約を BMW との間で締結していただく必要があります。BMW 販売店においてお客様が BMW 車両を注文及び契約したことをもって、BMW コネクテッド・ドライブ契約を BMW との間で締結したものとみなします。技術的にお客様の車両でセキュリティコードを受信できる場合は、「My BMW ポータル」や「My BMW アプリ」などの各種タッチポイントを利用して、ご自身のアカウントに車両を割り当てることができます。このため、本サービスの提供を受けることを望まないお客様は、本利用規約 5.に定める、本サービスの停止手続きを行って下さい。

1.5 BMW Store に加えて、お客様は BMW ではなく、サードパーティプロバイダーが提供するコンテンツを含むサードパーティアプリストア（以下「サードパーティストア」）にアクセスできます。サードパーティストアへのアクセスには、 BMW Operating System 9 または BMW Operating System X 以上を搭載した車両で有効な BMW Digital Premium サービスが必要です。 サードパーティストアは、車載ストアと同じユーザーインターフェースで機能します（第 1.2 項 を参照）。サードパーティストアのコンテンツは、「All Categories」タブで、BMW Store のコンテンツは「ConnectedDrive Upgrades」タブで利用できます。さらに、お客様は My BMW アプリからサードパーティストアにアクセスできます。サードパーティストアに関するお客様の権利と義務は、「サードパーティストア」の項に詳しく記載されています。

1.6 車両の型式承認の一部として法的に要求されている機能を搭載した車両では、欧州緊急通報システム（「EU eCall」）や、現在の制限速度の表示に関連する電子マップデータの提供、SIM カードなどを完全に無効にすることはできません。 これらの機能に関する詳細情報は、車両の操作マニュアルに記載されています。

2. 本サービスの説明、期間、利用 - BMW ConnectedDrive カスタマーポータル及び BMW ショップ

2.1 本サービスの期間及び利用等の詳細については、https://www.bmw.co.jp/connecteddrive 及び 「BMW デジタルサービス – インフォメーション」に記載されています。

2.2 BMW コネクテッド・ドライブ 契約の条件は、各サービスごとに異なります。原則、有期サービスの期間は最長 3 年間となります。

2.3 本サービスは、車両に搭載された SIM カードによるオンラインデータ接続を通じて提供されます。また、搭載された SIM カードのモバイルネットワークの機能と稼働状況に依存します。サービスによっては、オンラインデー

タ接続が恒久的に必要であり、その他のサービスでは（リリースコードの送信時など）一時的にのみ必要となります。したがって、本サービスは、それぞれのネットワークのラジオ放送局の受信と伝送に空間的制限が発生する場合があります。したがって、本サービスは、物理的障害、特に大気条件、地形的特徴、車両の位置、及び橋梁や建物などの障害物によっても影響を受ける可能性があります。BMW は、その合理的な裁量により、必要な設定のオンライン上でのプロビジョニングによって、車両に搭載された SIM カードの移動体通信事業者を変更することができます。

2.4 サービスの一時的な、又は恒久的な中断、改変、劣化又は停止（以下総称して「中断等」といいます。）は、ストライキ、ロックアウト、公的命令を含む不可抗力のほか、サービスの適切な運営や改善のために BMW の施設、交通データのサプライヤー、又はネットワーク事業者などが必要とする技術的措置及びその他の措置（例：メンテナンス、修理、システム関連のソフトウェアアップデート、拡張）から発生する場合があります。また、サービスの中断等は、サービスに対するピーク負荷による短期的なキャパシティのボトルネックや、サードパーティの通信システムの領域内における中断等（ネットワークの停止や通信事業者を含めた外部事業者によるサービスの中断等を含む。）、通信ネットワークやシステムの恒久的な変更が原因で発生する可能性もあります。BMW は、関連する障害が BMW で制御可能な範囲内のものである限り、それらの障害及びお客様の車両に保存されているサービスに関連するソフトウェアの機能不良（いわゆるバグ）による障害の是正のために、また、不当な遅延なく障害の解消に努めるためにあらゆる合理的な努力をするものとします。BMW のみに起因するサービスの中断等の場合、お客様は BMW に対し、期間に応じた特定のサービスの料金の返金を要求することができます。上記の例を含めた BMW に起因しないサービスの中断等の場合、BMW は責任を負いません。BMW は、サービスにおける障害を解決するために、車両ソフトウェアへのリモートアクセス（以下「リモートアクション」といいます。）によって調整（ソフトウェアの設定調整など）を行う権利を有しています。

2.5 BMW は、お客様からのサービス障害に関する連絡を BMW カスタマー・インタラクション・センターにて承ります（下記 7 をご参照ください）。

2.6 BMW は、特定のサービスの範囲を変更する権利を留保します。ただし、合意されたサービス範囲のすべてについて、この変更はお客様にとって合理的であるものとします。

2.7 特定のサービスの機能範囲をすべてご利用いただくには、車両の世代に応じて、車内で BMW ID によるログインが必要となる場合があります。詳細については、各サービス説明書をご覧ください。BMW は、車両のセントラル インフォメーション ディスプレイを通じてお客様に Remote Software Upgrade が利用可能であることを表示する場合があります。この場合、お客様はセントラル インフォメーション ディスプレイを通じてアップグレードのインストールを確定する必要があります。一部のサービスは、表示された Remote Software Upgrade をお客様がインストールするまで機能しない、又は制限される場合があります。 各アップグレードに関する情報は、アップデートが利用可能であるという通知とともに表示されます。

2.8 「My BMW ポータル」及び「BMW ショップ」のご利用については、ユーザーアカウントの作成とユーザー名とパスワードによるログインが必要となります。 作成された BMW ID （アカウント） は、「My BMW ポータル」や「BMW ショップ」だけでなく、各種サービスに応じて、様々なアプリや車両のカスタマイズなどにもご利用いただけます。「My BMW ポータル」では、お客様の車両で有効にされているサービスのステータスを確認し、管理することができます。 このためには、ご購入いただいたサービスを使用する車両とお客様の BMW ID (ユーザーアカウント) を接続する必要があります。 車両とアカウントを接続する際には、車両の車両識別番号及び個人で選択可能な識別の特徴を「My BMW ポータル」を通じて BMW に送信する必要があります。「BMW ショップ」における有料又は無料サービスのお申込みについては、BMW ConnectedDrive 契約の締結 (第 1.4 項及び第 1.6 項に基づく)、「My BMW ポータル」への登録、車両と BMW ID (ユーザーアカウント) との接続、並びにご住所とお支払いデータの提供が前提条件となります。

2.9 特定のサービスの機能範囲をすべてご利用いただくには、車両の世代に応じて、車内で BMW ID によるログインが必要となる場合があります。詳細については、各サービス説明書をご覧ください。

3. サードパーティストア

3.1 サードパーティストアは BMW によってお客様に提供され、お客様が BMW ではなくサードパーティによって開発されたアプリ（以下「コンテンツ」）を閲覧、検索、購入、インストール、更新、アンインストールすることが可能です。

3.2 お客様が、サードパーティストアにアクセスするには、以下の条件を満たす必要があります。

a) BMW Operating System 9 を搭載した車両、または BMW Operating System X 以上の車両における有効な BMW Digital Premium サービス。
b) BMW ID を有するユーザーアカウント。
c) すべての必須アップデートのインストール。
d) 場合によっては、車載 SIM カードを使用した有効なインターネット接続。
e) サードパーティストアを随時効果的かつ安全に実行するために必要な最小のシステム要件（最小システム要件は現在、BMW Operating System 9 です。

3.3 サードパーティストア経由でコンテンツを購入する際の提供と契約の開始

a) アプリを提供するサードパーティは、サードパーティストア経由でさまざまなコンテンツをお客様に法的拘束力を持って提供します。
b) 当該コンテンツの詳細とその利用規約は、提供されるそれぞれのコンテンツに明記されています。表示価格は、付加価値税を含むユーロ価格です。
c) お客様が最終チェックアウトボタンをクリックすると、法的拘束力のあるコンテンツの購入が（該当する場合は表示価格で）直ちに有効になります。

3.4 サードパーティストアの利用条件を満たさない場合の処理は次の通りです。

a) お客様が BMW Operating System 9 を搭載した車両の有効な BMW Digital Premium サービスを保有しなくなった場合、サードパーティストアおよびインストールされたコンテンツや関連データへのアクセスは取り消されます。
b) お客様の車両が最小システム要件を満たさなくなった場合、BMW はサードパーティストアへのアクセスを取り消す権利を留保します。
c) 必須のアップデートがインストールされていない場合、BMW はそのアップデートがインストールされるまでサードパーティストアへのアクセスを停止する権利を留保します。

3.5 第 3.4 項で想定する各ケースにおいて、コンテンツに関連するデータは、該当するコンテンツの第三者の開発者又はライセンサー（以下「コンテンツプロバイダー」）から（直接又は別のツールを介して）引き続き利用可能である場合があり、お客様は、サードパーティストア又はコンテンツに問題が発生した場合に自身を保護するために、コンテンツに関連して使用されるデータについてコンテンツの利用可能なバックアップ機能を利用するものとします。

3.6 サードパーティストアで提供されるコンテンツは、コンテンツプロバイダーによって開発及び提供されます。サードパーティストア及びコンテンツは、情報提供やエンターテイメントとしての目的で提供されます。

3.7 お客様によるコンテンツの使用には、お客様とコンテンツプロバイダーとの間で別個の条件が適用され、これに対して BMW は関与しません。コンテンツプロバイダーは、コンテンツの内容、コンテンツの利用規約、及びコンテンツに関して提供される保証に単独で責任を負い、BMW は、サードパーティストアを通じて提供されるコンテンツについて責任を負わず、当該コンテンツを確認又は承認しておらず、また支持もしません。

3.8 BMW が提供するサードパーティストアは、お客様への事前の通知なしに変更される場合があります。サードパーティストア又はコンテンツは、セキュリティアップデート、バグ修正、機能強化、欠落したプラグインの

追加、新バージョンへの変更など（以下、総称して「アップデート」）のために更新する必要がある場合があります。かかるアップデートは、サードパーティストアの使用、又はコンテンツへのアクセス、コンテンツのダウンロードや使用に必要となる場合があります。原則として、お客様は通常、サードパーティストアにおけるお客様のアップデート設定で自動アップデートが許可されていない限り、お客様の都合に合わせてかかるアップデートをインストールすることができます。ただし、サードパーティストア又はコンテンツに関連する重大なセキュリティの脆弱性を修正するために特定のアップデートが必要と判断された場合、アップデートは、サードパーティストア又は車両インフォテインメントの設定におけるお客様のアップデート設定とは無関係に実行されることがあります。さらに、BMW は独自の裁量で、事前の通知なしに利用可能なコンテンツの提供内容に変更を加えたり、セキュリティ上の理由や法的な理由により、インストール済みのコンテンツをリモートで無効化又は更新したりすることがあります。

3.9 サードパーティストアやコンテンツに関わるソフトウェア、コード、著作権、商標、及び商業秘密に対する権利を含む、すべての知的財産権に対する所有権及び権原は、BMW とコンテンツプロバイダーの両方、又はいずれか一方に属し、そのまま維持されるものとします。お客様には、独占的でない権利のみが付与されるものとします（本利用規約では、お客様の個人的で非商業的な使用のためにのみ、当該コンテンツのコピーの保存、アクセス、閲覧、使用、及び表示が明示的に許可されています。）。本利用規約においてお客様に明示的に付与されていない、サードパーティストア及びコンテンツに関するすべての権利、権原、及び権益は留保されます。

3.10 お客様が以下の行為を行うことは禁止されます。

a) BMW が提供するインターフェース以外の手段で、特に自動化されていない手段によってサードパーティストアにアクセスする（又はアクセスしようとする。）こと。
b) サードパーティストア又はコンテンツを違法な方法により、違法な目的で使用し、お客様の法域で利用できないコンテンツ又はソフトウェアにアクセスしようとしたり、中傷的、攻撃的、又はその他の好ましくない素材を送信したり、本利用規約に違反する手段に訴えたりすること。
c) サードパーティストア又はコンテンツに関連して不正な、又は悪意のある行為をすること。例えば、サードパーティストア又はオペレーティングシステムに侵入したり、ウイルスや有害なデータなどの悪意のあるコードを注入したりすること。
d) サードパーティストア、又はサードパーティストアに接続されているサーバーやネットワークに干渉するか混乱を引き起こす（又はそのような可能性がある）活動に従事すること。
e) サードパーティストアやコンテンツに含まれるソースコードやオブジェクト、ツール、あるいはサードパーティストア又はコンテンツ自体をコピー、翻訳、分解、逆コンパイルする、そのリバースエンジニアリングを試みる、又はその他の方法で作成すること。
f) 何らかの機密性又は財産に関する警告を削除すること。
g) サードパーティストアやコンテンツの販売、再販、リース、再配布、サブライセンス、移転、譲渡、又は賃貸を行うこと。
h) サードパーティストアの完全性又は実行に干渉するか、混乱を引き起こすこと。

3.11 お客様が第 3.10 項に基づく義務に違反した場合、BMW は独自の裁量で、法的権利にかかわらず、事前の通知なしに、サードパーティストア、BMW ID、又はお客様のアカウントに保存されているデータ若しくはその他のコンテンツへのお客様のアクセスを終了又は無効化することができます。BMW は、かかる権利を行使する場合、お客様又はサードパーティに対して責任を負いません。

3.12 連絡窓口

規則（EU）2022/2065（以下「DSA」）の第 11 条及び第 12 条に基づき、メーリングリスト appstore-dsa@list.bmw.com は、加盟国の当局、欧州委員会、欧州デジタルサービス委員会とのコミュニケーション、及び苦情申立や苦情処理に関するサードパーティストアのユーザーとのコミュニケーションのための BMW の

連絡窓口として指定されています。加盟国の当局、欧州委員会、及び欧州デジタルサービス委員会からのかかるコミュニケーションは、常に英語で行う必要があります。

3.13 裁判によらない紛争解決

以下の決定の対象となるサードパーティストアのユーザー（通知を提出した個人又は事業体を含みます。）は、その決定に関連する紛争を解決するために、DSA の第 21 条に従って認定されたいずれかの裁判外紛争解決機関を選択することができます。かかる紛争には、BMW の社内苦情処理システムを通じて解決されていない苦情も含まれます。

- 情報へのアクセスを削除若しくは無効化する、又は情報の可視性を制限するか否かの決定。
- 受領者へのサービス提供の全部又は一部を停止又は終了するか否かの決定。
- 受領者のアカウントを停止又は終了するか否かの決定。
- 受領者が提供する情報を収益化する能力を停止、終了、又はその他の方法で制限するか否かの決定。

3.14 コンテンツモデレーション

コンテンツは、顧客体験、安全性、性能、デザインの面で BMW の基準を満たすことを保証するために、事前及び継続的に行われる検証手順及び措置の対象となります。これらの手順は BMW のパートナーと共同で実施され、自動化されたツールと人間によるレビューを組み合わせて利用することにより、コンテンツの品質基準を証明する統合レポートを作成します。このレポートと、BMW 内で利用可能な追加データ（中央戦略及び市場指令、顧客調査、業界ベンチマークなど）を組み合わせ、最終的に、特定のコンテンツをサードパーティストアに収めて保持すべきか否かを人間がレビューすることで決定が下されます。

3.15 誤用に対する措置及び保護

BMW は、コンテンツの誤用に関する報告又はその他の特定された事例に基づき、特定のコンテンツの提供を停止すべきか否かを決定します。誤用は BMW のコンテンツパートナーと共同で評価され、主に提供されたコンテンツが違法であるか否かなどの基準に基づいて判定されます。すべての提供停止決定は、連続違反者を監視するために内部リストに登録され、次回の透明性レポートにおいて公表されます。コンテンツパートナーは、その結果、停止期間、及びその他の適用条件（特定の地域など）について、提供停止前に通知されます。停止期間は、違反の繰り返し回数に基づいて決定されます。

- 違反 1 回：1 か月
- 違反 2 回：6 か月
- 違反 3 回：永久停止

3.16 推奨システムの透明性

推奨システム及びコンテンツ表示の相対的な順序についての透明性に関する DSA の第 27 条に従い、サードパーティストアには以下が適用されます。

a) Highlights セクションでは、一部のコンテンツが「Featured Apps」として表示される場合があります。これらは、エディターが選択したコンテンツのサブセットであり、優れた顧客体験の評価に基づいて、いかなる商業的報酬も伴わずに BMW が独自に選択したものです。各ライフサイクルでサードパーティストアが立ち上げられるたびに、このサブセットからランダムな選択が利用可能になります。

b) コンテンツが表示されるすべてのセクション（上記の項目を含む。）では、デフォルトの唯一のソートアルゴリズムはアルファベット順（A～Z）です。検索結果セクションのみは例外となる場合があり、ここでは相対的な表示順序は検索クエリーへの近似性のみに基づきます。

3.17 第 4.4 項～第 4.7 項の規定は、コンテンツにも同様に適用されるものとします。

4. サービスの利用 と情報保護

4.1 お客様は、

a) ログイン情報（BMW ID を含む）を第三者に譲渡したり、

b) 本サービスを違法な目的で使用してはなりません。また、第三者がこれらの行為を行わないことを保証するものとします。

4.2 お客様は、本サービスの利用の範囲内で受け取ったデータおよび情報（BMW、その関連会社、サプライヤー、開発パートナーの企業秘密を含むがこれに限定されない）を、適用法が許す範囲でのみ、商業目的で第三者に譲渡したり、さらに処理を加えたりする権利を有します。

4.3 お客様は、本サービスの利用の範囲内で受け取ったデータおよび情報（BMW、その関連会社、サプライヤー、開発パートナーの企業秘密を含むがこれに限定されない）を、EU データ法が許す範囲およびお客様と BMW 間で合意された追加の条件のもとで、またはそのような使用が他の法律で明示的に許可されている場合にのみ、商業目的で第三者に譲渡したり、さらに処理を加えたりする権利を有します。

4.4 お客様は、BMW 及び PAD による本サービスの提供を受けること以外の目的で、車載の通信モジュール（SIM カード）を使用することはできません。

4.5 BMW SOS コールは、車両事故が発生した場合等に、自動的に又はお客様の操作により PAD との通信を開始し、お客様の要請により、PAD が消防等の関係機関への通報を代行するものです。ただし、音声その他の情報により緊急事態が生じていると判断されるときは、お客様の要請によらずに関係機関への通報を行うことがあります。BMW SOS コールを誤って使用した場合、お客様にその費用を負担して頂く場合があります。

4.6 本サービスは、対象車両を特定して行われるサービスであり、対象車両を別の車両に変更したり、対象車両以外の車両でサービスを利用することはできません。

4.7 お客様は、本サービスを通じて表示された充電施設でお客様の車両が充電施設に適合しない場合、車両に重大な損傷が生じる恐れがあります。お客様において、当該充電施設がお客様の車両に適合するかについて現地で充電前に確認してください。

4.8 期間限定サービスは、期間満了とともに終了します。BMW から提案された場合、お客様は当該サービスを新しい期間で購入できます。個々の契約において、期間限定サービスが期間満了時に自動更新されることが規定されている場合、お客様と BMW の両者は、各期間が終了する 1 か月前までの通知により更新を停止できます。

4.9 通常、期間の定めのないサービス（次項に定めるサービスを除く）は、お客様によっていつでも、又は BMW によって開始から最短 5 年後に 1 か月間の通知期間をもって終了できます。いずれの場合も払い戻しはありません。

4.10 期限の定めのないサービス、お客様による定期的な支払いを伴う本サービスは、以下の場合に終了させることができます。

a）いつでも、次の支払い期日をもって終了できます。

i）お客様の支払手段の期限切れにより支払義務が履行されず、BMW が少なくとも[4 週間]以上前に期限切れとその結果について事前に通知していた場合、BMW は直ちに終了できるものとします。

ii）上記 i）で想定される場合を除き、お客様が支払い義務を履行しなかった場合、BMW は適用法に従って 対応します。

5. 本サービスの停止、BMW コネクテッド・ドライブ契約の終了

5.1 お客様は、BMW 販売店において、本サービスの利用をいつでも停止することができます。本サービスの利用を停止すること、すなわち車載の通信モジュール（SIM カード）の無効化にあたって、以下の点を承諾の上、BMW コネクテッド・ドライブ サービス利用停止依頼書に署名、捺印の上、BMW に提出頂く必要があります。

- 事故等の緊急時に BMW SOS コールを利用することができなくなります。これにより、PAD は車両の位置情報に関するデータや事故に関するデータを取得することが不可能となり、救急等の要請が必要な場合においても、サポートすることは一切できません。
- 車両の売却時等、第三者に譲渡する場合には、当該車両の新たな所有者（登録者）及び使用者に対し、BMW SOS コールをはじめとする BMW コネクテッド・ドライブの全サービスが利用停止中となっていることを確実に通知すること。
- 車載の通信モジュール（SIM カード）が無効化された後、BMW コネクテッド・ドライブのすべてのサービスが直ちに利用できなくなります。

5.2 前項の定めに従ってお客様が本サービスの利用を停止した場合には、本サービスの対価その他一切の金銭は返還されません。

5.3 「My BMW アプリ」又は「My BMW ポータル」の車両を削除すると、アカウントと車両との接続を条件とするサービスがすべて無効になります。 接続を復元すると、サービスは再び有効になります。車両を初期設定にリセットすると、対応車両 (BMW オペレーティング・システム 7 生産 11/20 又はそれ以降) では、アカウントと車両との接続が自動的に削除されます。
車両の型式承認の一部として法的に要求されている機能を搭載した車両では、欧州緊急通報システム（「EU eCall」）や、現在の制限速度の表示に関連する電子マップデータの提供、SIM カードなどを完全に無効にすることはできません。

6. 対象車両の販売又は譲渡

6.1 お客様は、BMW との間の既存の BMW コネクテッド・ドライブ 契約を BMW の同意なく第三者に譲渡することはできません。お客様が対象車両を第三者に対して販売又は譲渡する場合には、当該車両を購入又は譲り受ける第三者は、本利用規約に同意した上で、BMW コネクテッド・ドライブ契約を BMW との間で締結したものとみなします。

6.2 お客様は、車両を第三者に販売又は譲渡する場合、自らの責任において当該車両に保存されているすべての個人データを確実に消去したことを確認する必要があります。また、お客様は、第三者に車両を引き渡す前に、「My BMW Portal」を通じて当該車両とお客様のユーザーアカウントの関連付けも解除する必要があります。

6.3 お客様は、対象車両を販売又は譲渡する第三者に対して、利用可能なすべてのサービスに関する情報を通知する必要があります。他方、サービス利用停止中で、本サービスが利用できない状況になっている場合においても、対象車両を販売又は譲渡する第三者に対して、当該事実を通知する義務があります。

6.4 BMW は、お客様がこれらの利用規約に違反している場合、サービスの全てまたは一部を一時的または恒久的に停止、制限、またはキャンセルする場合があります。

6.5 BMW ConnectedDrive 契約の例外的解約の権利および個々のサービスは影響を受けません。BMW では、特にお客様がこれらの利用規約に繰り返しまたは継続的に違反した場合、これは例外的解約の正当な理由となります。

7. 連絡先

7.1 BMW コネクテッド・ドライブに関するお問い合わせは、下記にて受け付けております。
BMW カスタマー・インタラクション・センター
電話番号: 0120-269-437（年中無休 受付時間 平日 9:00-19:00 土日祝日 9:00-18:00）

7.2 BMW は、サードパーティストアのコンテンツ（すなわち、サードパーティにより提供されるアプリケーション）のサポートを提供できません。当該コンテンツ内で提供されるそれぞれの連絡先情報を参照してください。

8. 保証

8.1 本サービスの提供に関する保証は、本利用規約に定めるものに限り、その他の保証は、明示的にも黙示的にも一切ありません。

9. 責任

9.1 BMW は、本サービスにより提供されたデータ及び情報の正確性及び最新性について何ら責任を負わないものとします。また、本サービスの障害、中断及び機能的欠陥（本利用規約第 2.3 項及び第 2.4 項に定められているものを含みますが、これらに限りません。）についても責任を負わないものとします。BMW は、サービスを介して送信されるデータと情報の正確性及び時事性や、サードパーティストアを介して送信されるコンテンツの性質、内容、又は利用可能性について責任を負いません。

9.2 本サービスの利用に関して、BMW が要求する仕様に合致しないデバイスを使用したことにより生じた損害及びクレームについては、BMW は一切責任を負いません。

9.3 本サービスに関して BMW の従業員がその権限内の行為によりお客様に生命又は身体に対する直接の損害を与えた場合、BMW は、当該損害について、責任を負います。

9.4 法令により認められる限り、本利用規約で明示的に定められた場合を除いて、本利用規約又は本サービスの提供に関してお客様又は第三者に対して生じ得る債務不履行責任又は不法行為責任（業務上及びその他の場合における売上又は利益の損失に対する責任を含みますが、これらに限りません。）について、BMW は一切責任を負いません。また、BMW は、お客様又は第三者に対し、特別損害、間接損害又は派生的損害についても責任を負いません。

9.5 お客様と BMW の間の BMW コネクテッド・ドライブ 契約が消費者契約法に定める消費者契約に該当する場合、前項は適用されないものとし、BMW は、債務不履行責任又は不法行為責任につき、当該債務不履行又は不法行為から通常生じうる損害の範囲内で責任を負うものとします。

10. データの収集、保存、使用及び保護

10.1 「My BMW Portal」上でお客様から提供されるデータは、自動的に SSL (Secure Sockets Layer) プロトコルを使用して暗号化されます。SSL はインターネットで機密データを転送する際の業界標準になっています。

10.2 お客様に本サービスを提供するために、BMW は、お客様から提供された個人情報を法令に従って収集、保存、利用します。BMW は、本サービスを提供するために、当該個人情報を委託先に預託することがあります。お客様は、本サービスの契約関係又は請求に影響を与える個人データの変更があった場合、直ちに BMW にその旨通知しなければなりません。

10.3 BMW は、本サービスの提供、並びにサービス品質及びお客様満足度の向上のため、車載の通信モジュール（SIM カード）を使用した音声通話の内容をモニタリング及び録音いたします。

11. 管轄及び準拠

11.1 本利用規約及び BMW コネクテッド・ドライブ契約は、日本法に準拠し、同法に基づいて解釈されます。

11.2 本利用規約又は BMW コネクテッド・ドライブ契約に関して生じるあらゆる紛争については、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

11.3 サービスの停止、BMW コネクテッド・ドライブ契約の終了顧客が制裁を受けている、あるいは制裁の対象となり（以下で定義）、顧客に当該のサービスを提供することが BMW に許可されなくなった場合に限り、BMW はすべて又は一部のサービス、あるいは BMW コネクテッド・ドライブの契約の全体を拒否、停止、取消、又は解約することがあります。

制裁とは、あらゆる適用可能な制限措置（貿易、軍事、経済的又は財政的制裁、法律又は禁輸措置）を意味し、そこには関連当局（とりわけ国連安全保障理事会、欧州連合、英国財務省（HMT））により委任、義務付け、又は採用されている、特別に指名された国民のリスト又はブロックされた人物のリストが含まれます。 当該サービスの対価がすでに顧客によって支払われており、BMW が所轄官庁から承認を受けていれば（これが当該の制裁の下で必要とされる範囲内で）、顧客には使用されていない/取り消されたサービスに関して適切な返金を請求する権利があります。

BMW Digital Services / MINI Digital Services

Date Revised: 20-January-2025; Version: Release 07/25

ご確認ください： 各サービスとその機能は、利用可能性に応じて異なりますのでご注意ください。車両モデル、その技術的能力および市場規制に応じて、本サービスの提供の有無や内容が異なる場合があります。

	BRAND	SERVICE
-	BMW; MINI	AirConsole Games
-	BMW; MINI	Amazon Alexa Car Integration & Skill
	BMW; MINI	Amazon Alexa Car Integration
	BMW; MINI	Amazon Alexa Skill
-	BMW; MINI	BMW Digital Premium / MINI Connected Package
-	BMW; MINI	Call Services
	BMW; MINI	Customer Hotline
	BMW; MINI	High Voltage Warn Call
-	BMW; MINI	Connected E-Mobility
	BMW	eDrive Zone
	BMW; MINI	Charge Management
	BMW	Public Charging
	BMW	Plug & Charge
	BMW; MINI	eDrive Services
-	BMW	Connected Music
-	BMW; MINI	Connectivity
	BMW; MINI	Personal eSIM
	BMW	WLAN Hotspot
-	BMW; MINI	Digital Key
-	BMW; MINI	Emergency Call Service
	BMW; MINI	Intelligent Emergency Call
	BMW; MINI	Legal Emergency Call
	BMW; MINI	PSAP Emergency Call
-	BMW; MINI	Exterior Camera-based Services
	BMW; MINI	Drive Recorder
	BMW; MINI	Anti-Theft Recorder
	BMW; MINI	Remote 3D View

- BMW; MINI BMW / MINI Intelligent Personal Assistant
  BMW; MINI Voice Interaction
  BMW; MINI Intelligent Functions
  BMW In-Car Experience

- BMW; MINI Interior Camera
  BMW; MINI Anti-Theft Recorder (Interior)
  BMW; MINI Remote Inside View
  BMW; MINI Snapshot

- BMW; MINI BMW Maps / MINI Navigation
  BMW; MINI Map Display
  BMW; MINI Map Update
  BMW; MINI Destination Input
  BMW; MINI Routing
  BMW; MINI Real Time Traffic Information (RTTI)

- BMW; MINI Personalization

- BMW; MINI Remote Control
  BMW; MINI Remote Services

- BMW; MINI Remote Software Upgrade

- BMW; MINI Repair & Maintenance
  BMW; MINI Teleservice Call
  BMW; MINI Smart Maintenance
  BMW; MINI Repair & Maintenance Services for Independent Providers

- BMW; MINI Smartphone Integration

- BMW; MINI Technical Basis
  BMW; MINI Anti-Theft Notification
  BMW; MINI Evaluation of Diagnostics Data
  BMW; MINI Extendable Car Communications (xCC)
  BMW; MINI Future Mobility Solutions
  BMW; MINI Improvement of Product Quality
  BMW; MINI Improvement of Service Quality
  BMW; MINI MyInfo
  BMW; MINI Predictive Thermal Management

- BMW; MINI Vehicle Apps

- BMW; MINI Video Streaming

Amazon Alexa Car Integration & Skill （Amazon Alexa カーインテグレーション＆スキル）

改訂日：2024 年 10 月 31 日；バージョン：リリース 03/25

サービスの説明

Amazon Alexa Car Integration を利用すると、使い慣れた Amazon の音声サービスに車両の中からアクセスできます。また、My BMW Alexa Skill では、自宅の Amazon Echo スピーカーなどの Alexa 対応デバイスを使用して、車両の特定の機能をコントロールすることができます。

詳細

Amazon Alexa Car Integration のセットアップが完了すると、ステアリングホイールにある音声ボタンを押すか、「Alexa」という初期起動コマンドに続いて質問またはコマンドを言うだけで、車両内で Alexa が起動します。たとえば、天気や最新ニュースを尋ねたり、お気に入りの曲を Alexa で再生したりすることができます。

BMW Operating System 8 以前のバージョンが搭載されている車両、または 2022 年 7 月以前に製造された車両の場合、Amazon Alexa Car Integration を利用してスマートフォンで音楽ストリーミングなどのデータストリーミングを実行できます。スマートフォンのモバイルデータ接続は、スマートフォンが車両の Wi-Fi に接続されているときにも使用できます。したがって、データの使用料は、お客様とご利用のネットワークプロバイダーとのモバイルデータ契約に基づいて請求されます。

当社は、お客様の車両内の技術的なインターフェースに責任を負います。Amazon は、Amazon Alexa Car Integration を通じてお客様の車両において読み上げられる、あるいは表示されるすべてのコンテンツとその可用性の責任を負います。

My BMW Alexa Skill では、Amazon Echo や Echo Dot などの Alexa 対応デバイスに対応している音声コマンドを使用し、自宅から車両の特定の機能をコントロールできます。この Skill を使用すると、お使いの車両のさまざまな機能、つまり、車両の航続可能距離の確認、ドアがロックされていることの確認、またはエアコンディショナーのプリコンディショニングの開始などにアクセスすることができます。

各サービスとその機能は、利用可能性に応じて異なりますのでご注意ください。車両モデル、その技術的能力および市場規制に応じて、サービスの利用可能性や詳細が異なる場合があります。サービスがサードパーティのサービスへのアクセスのみを許可する場合、当該サードパーティのサービスは本サービスの対象とはなりません。

詳細情報

必要条件：	• Amazon Alexa Car Integration では、Connected Package Professional（オプションコード SA6C3/SA6C4）、Connected Unlimited または Connected+ Unlimited（オプションコード SA6C5/SA6C6）（車の製造時期により異なる）のナビゲーション機能を内蔵した車両が必要です。 さらに、BMW ID と Amazon アカウントのリンク、ならびにスマートフォンと車両間の接続が必要となります。 • BMW Alexa Skill を使用するには、Amazon Alexa コンパニオンアプリで BMW Skill を有効化し、お使いの BMW アカウントを Amazon アカウントとリンクさせ、車両設定（Data Privacy Menu（データプライバシーメニュー））で「Remote Services（リモートサービス）」を有効にする必要があります。 • Amazon Alexa Car Integration および Amazon Alexa Skill は、 BMW OS 8.5 搭載の BMW 2 シリーズ クーペ、3 シリーズ、4 シリーズではご利用いただけません。

アクティベーション方法：	• Amazon Alexa Car Integration は、車両の Data Privacy Menu（データプライバシーメニュー）で「Online Speech Processing（オンライン言語処理）」と「Third Party Speech Processing（サードパーティの言語処理）」を有効にしておけば、使用することができます。 • BMW Alexa Skill を有効化するには、My BMW アプリを開き、プロファイルタブを参照して、表示される指示に従う必要があります。My BMW Alexa Skill は、車両の Data Privacy Menu（データプライバシーメニュー）で「Remote Services（リモートサービス）」を有効にしておけば、使用することができます。
車両にはどのようなデータが保存されますか？	• Amazon Alexa Car Integration では、音声データは「Alexa」というキーワードが検出されるまで、車両内の「Alexa」というキーワードに対してのみフィルタリングされます。Alexa のダイアログが終了し、閉じられると、音声データはすぐに削除されます。 • BMW Alexa Skill では、個人データは車両に保存されません。
BMW IT システムではどのデータが処理または保存されますか？	• Amazon Alexa Car Integration では、車両内で「Alexa」というキーワードが検出されると、音声データが BMW Backend を介して Amazon にルーティングされます。車両認証データは BMW IT システムに保存されます。 • BMW Alexa Skill では、ユーザー PIN と選択された車両データが BMW IT システムに保存されます。
サードパーティにはどのようなデータが転送されますか？	• Amazon Alexa Car Integrationでは、キーワード「Alexa」が検出されると、音声データ、認証データ、車両の位置、ナビゲーションの目的地、到着予定時刻などの位置データが Amazon と共有されます。 • BMW Alexa Skill では、ユーザーからの音声入力は Alexa によってのみ処理されるため、Amazon の利用規約に従って処理されます。
処理されたデータはいつ削除されますか？	• 処理後、すべてのデータは直ちに削除されます。Amazon と交換されたデータは、Amazon の利用規約（Alexa の利用規約）に従って処理されます。 • BMW Alexa Skill では、残りのユーザーデータは、ユーザーが削除を要求した場合にのみ削除されます（BMW Customer Service ConnectedDriveにご連絡ください）。 • BMW システムに分析目的で保存された匿名化されたデータは、2年後に削除されます。

BMW Digital Premium

改訂日：2025 年 2 月 20 日、バージョン：リリース 07/25

サービスの説明

BMW Digital Premium では、一度限りまたは繰り返しのお支払いによって車内でデジタルコンテンツや各種機能を体験したり使用したりできます。

詳細

BMW Digital Premium のコンテンツと機能は、継続的に更新され、変更可能です。現在の各機能の範囲と利用可能性は、各サービス説明（BMW Digital Premium で規定）および契約プロセス中に詳しく説明されます。変更可能性は、既存のコンテンツと機能の改善、追加的な開発、新しい視覚化、削除、または新しいデジタルコンテンツや機能の統合によって体験できます。

BMW Operating System 9 搭載車の場合：BMW Digital Premium では、さまざまなカテゴリー（音楽・オーディオ、ニュース・雑誌、ゲーム、エンターテイメントなど）のアプリを取り扱っているサードパーティアプリストア、幅広いナビゲーション機能やパーキングアシスト機能、パーソナルアシスタンス機能、モデル独自の個人設定機能などを利用できます。さらに、すべての BMW Digital Premium 機能へのデータ接続を、既にお客様の BMW 車両にインストールされている SIM カード経由でご利用いただけます。

BMW Operating System X 搭載車の場合：BMW Digital Premium では、幅広いナビゲーション機能やパーキングアシスト機能、セキュリティアシスト機能、およびすべての BMW Digital Premium 機能へのデータ接続を、既にお客様の BMW 車両にインストールされている SIM カード経由でご利用いただけます。

詳細情報

必要条件：	BMW Digital Premium を購入できるかどうかは、車両のハードウェアとソフトウェアによって異なり、車両の VIN（車両識別番号）を BMW ID にリンクすると、コネクテッド・ドライブ・ストアで確認できます。コネクテッド・ドライブ・ストアで「BMW Digital Premium」というオファーが購入可能と表示されていれば、その車両はサービスを受けることができます
アクティベーション方法：	工場装着オプションで購入した場合、デフォルトでBMW Digital Premiumが有効になります。 コネクテッド・ドライブ・ストアで購入した場合、アクティベーショントークンが車両に送信され、自動的にBMW Digital Premiumが有効になります。

BMW Navigation & Map Information（BMW ナビゲーション & 地図情報）サービス

改訂日：2025 年 1 月 30 日；バージョン：リリース 07/25

サービスの説明

BMW Navigation & Map Information（BMW **ナビゲーション** & **地図情報）サービスには、**
Learning/Proactive Navigation（学習型/プロアクティブナビゲーション）、Map Display（マップディスプレイ）、Map Updates（地図更新）、Destination Input（目的地入力）、Routing（ルーティング）、Real-Time Traffic Information（リアルタイム交通情報（RTTI））などの様々なナビゲーションサービス機能が含まれています。

お客様の車両で利用可能な特定のサービスと機能は、すべてが同じパッケージまたはサービス提供の一部ではない場合がありますが、契約に詳細が記載されています。

詳細

Learning/Proactive Navigation（学習型/プロアクティブナビゲーション）は、お客様のモビリティ行動（出発地、出発時刻、ルート、目的地、到着時刻）を BMW に転送し、お客様の習慣を判断します。これにより、ナビゲーションシステムは、目的地までの典型的なルートといつ運転するかを学習します。データは、ナビゲーションシステムで通常の走行で最も可能性の高い目的地を提案するために使用されます。また、個人のルートを考慮して、通常の走行時間を予測し、通常とは異なる走行時間が発生した場合は、出発時に通知します。これにより、通勤通知など My BMW モバイルアプリのその他の機能も有効になります。データは現在アクティブなユーザーに対してのみ収集されます。

Map Display（マップディスプレイ）には、走行前、走行中、走行後に必要な情報が記載された地図が表示され、実際の位置やその他の場所のインフラと道路網が表示されます。情報は個人的なニーズや習慣に従って、様々なソースから発信されます。入力した目的地に応じて、ルート案内や到着予定時刻などの追加情報が表示されます。

Map Updates（地図更新）では、ナビゲーションシステムを更新できます。地図が最新の場合のみ、目的地へのシームレスなナビゲーションと交通渋滞警告の表示が可能となります。そのため、当社では、Over-the-Air Map Update（無線地図更新）、USB Map Update（USB **地図更新）、**USB Map Update Portal（USB **地図更新ポータル）などの更新プロセスを提供しています。**

- Over-the-Air Map Update（無線地図更新）は、車両内蔵の SIM カード経由で特定の地域の更新を行います。ポータルサイトへの登録やログインの必要がなく、最新の地図でナビゲーションシステムを利用することができます。更新プロセス中も、ナビは制限なく利用可能です。
- USB Map Update（USB **地図更新）**では、USB を使って地域全体（例：ヨーロッパ）の更新が可能です。
- USB Map Update Portal（USB **地図更新ポータル）**では、USB を使って地域全体（例：ヨーロッパ）の更新が可能です。

BMW Operating System 9（OS9）を搭載した車両では、車両周辺の最新のナビゲーション地図データおよび運転支援地図データが、車両に内蔵されている SIM カード経由のオンラインデータストリーミングにより提供されます。該当車両向けの USB 地図更新は提供されません。

Destination Input（目的地入力）によって、目的地を簡単に見つけることができます。住所入力や施設の検索では、いずれも膨大な量のインフォメーションソースが使用されます。追加の Search History（検索履歴）機能を使用すると、過去の検索語や目的地を呼び出すことができます。

Routing（ルーティング）は、目的地に到達するためのパスを計算します。ルート・アルゴリズムは、予測交通情報と車線レベルの渋滞情報を考慮し、ユーザーにインテリジェントなルート提案と予測到着時刻を提供します。

RTTI（リアルタイム交通情報）は、常に現在の交通状況を監視しています。時間節約のための代替ルートが提案されます。これは、迅速かつ自動的なサービスです。その結果、最新の交通状況を把握することができます。RTTI（リア

ルタイム交通情報）は、どのような道路状況でも、ほぼリアルタイムで交通の遅延およびその想定時間を通知し、目的地への到達時間を計算します。Hazard Preview（ハザードプレビュー）は、特に事故や故障車など特定の潜在的な危険が発生する前に、お客様だけでなく RTTI（リアルタイム交通情報）を装備した他の車両にも警告する追加機能です。Hazard Preview（ハザードプレビュー）は、他の道路利用者から収集した匿名の車両センサーデータなどさまざまなデータソースを利用しています。

車両で利用可能かつ有効になっている場合、BMW Digital Premium Maps は、豊富な情報、コンテンツ、視覚化（例：RTTI（リアルタイム交通情報）のカラー表示、カーブ接近時に運転速度を Head-Up Display（HUD：ヘッドアップディスプレイ）にカラー表示、地図上の建物やランドマークの 3D 表示、充実した周辺施設 (POI) の表示など）により、より便利でパーソナライズされた快適なドライビングエクスペリエンスを提供します。

各サービスとその機能は、利用可能性に応じて異なりますのでご注意ください。車両モデル、その技術的能力および市場規制に応じて、サービスの利用可能性や詳細が異なる場合があります。サービスがサードパーティのサービスへのアクセスのみを許可する場合、当該サードパーティのサービスは本サービスの対象とはなりません。

詳細情報

必要条件：	• Learning/Proactive Navigation（学習型/プロアクティブナビゲーション）には、BMW Operating System 7 以降を搭載した車両が必要で、ユーザーアカウントでログインする必要があります。 • Map Updates（地図更新）：Over-the-Air Map Update（無線地図更新）には、更新またはストリーミングプロセス時に車両 ID とオンライン通信が必要です。USB Map Update（USB 地図更新）では、車両が地図更新を有効にし、新しい地図のアクティベーションコードが利用可能になっていることが必要です。USB Map Update Portal（USB 地図更新ポータル）には、My BMW アカウント、そのアカウントにマッピングされた車両、および USB メモリーが必要です。 • BMW Operating System 9 を搭載した車両の場合、すべての BMW Maps（BMW の地図）機能には、ストリーミングによるオンラインデータ接続が必要です。 • Destination Input（目的地入力）で利用可能なデータをすべて活用し、充実したマップディスプレイ機能を使用するには、有効な RTTI（リアルタイム交通情報）契約、Live Cockpit Plus または Live Cockpit Professional（オプションコード SA6U2/SA6U3）が必要です。 • Routing（ルーティング）には、有効な RTTI（リアルタイム交通情報）契約、Live Cockpit Plus または Live Cockpit Professional（オプションコード SA6U2/SA6U3）、および 07/20 以降のソフトウェアバージョンが必要です。
アクティベーション方法：	• Learning/Proactive Navigation（学習型/プロアクティブナビゲーション）は、プライバシー設定メニューから有効にする必要があります。デフォルトでは有効になっていません。 • Map Updates（地図更新）：デフォルトでは、Over-the-Air Map Update（無線地図更新）が有効になっています。契約期間終了後は、サービスの更新が必要です。USB Map Update（USB 地図更新）については、販売店にて必要な手続きを行います。 USB Map Update Portal（USB 地図更新ポータル）の場合、関連するダウンロードマネージャーをダウンロードし、要求されたタスクを実行する必要があります。新しいバージョンのマップは、外部の USB メモリーにコピーして、USB メモリーから車両に転送する必要があります。 • Routing（ルーティング）と RTTI（リアルタイム交通情報）はデフォルトで有効になっています。
車両にはどのようなデータが保存されますか？	• BMW Operating System 7 の Learning/Proactive Navigation（学習型/プロアクティブナビゲーション）では、目的地入力が時刻とともに保存されます。車両に BMW Operating System 8 以降が搭載されている場合、個人データは車両に保存されません。 • Map Updates（地図更新）：Over-the-Air Map Update（無線地図更新）、USB Map Update（USB 地図更新）、USB Map Update Portal（USB 地図更新ポータル）では、ダウンロードした地図データが車内に保存されます。

	• Navigation（ナビゲーション）には、過去のナビゲーションの目的地、お気に入りの目的地、検索項目およびナビゲーション設定が保存されます。ダウンロードした運転支援地図データが保存されます。 • Routing（ルーティング）では、個人のルート設定は車両に保存されます。 • RTTI（リアルタイム交通情報）では、個人データは車両に保存されません。
BMW IT システムではどのようなデータが処理または保存されますか？	• BMW Operation System 8 以降の Learning/Proactive Navigation（学習型/プロアクティブナビゲーション）では、走行の開始地点と終了地点、開始時刻と終了時刻、走行中の車両の状態、走行したルートが記録されます。 • Map Updates（地図更新）では、車両識別番号（VIN）と選択した住所が保存されます。 • BMW Operating System 9 を搭載した車両の場合、車両識別番号（VIN）と国名が保存されます。 • Destination Input（目的地入力）には、検索エントリ、車両および位置データが関連 IT システムに送信されます。ここにはアクティブなルート計算時に計画されるルートも含まれます。バッテリー電気自動車およびプラグインハイブリッド電気自動車では、充電情報を提供するためにバッテリーステータスが処理されます。過去の検索項目と目的地の位置データが保存されます。 • Routing（ルーティング）では、車両および位置データ、位置および移動、顧客設定およびセンサーデータが保存されます。ルート計算が開始された場合、データは関連する IT システムに送信されます。 • RTTI（リアルタイム交通情報）については、位置および移動データ、車両ステータスおよび環境条件を測定するセンサーデータが処理されます。例えば、ターンインジケーターの状態を使用して、車両の正確な車線位置を識別することができます。渋滞情報や駐車情報を表示するために使用されるデータは、ルート案内が有効になっているかにかかわらず、一定時間ごとに処理されます。渋滞情報や駐車情報の生成に使用されるデータは、例えば、システムが交通渋滞や交通の支障となる状況を検出した場合など、状況に応じて生成され、一般的な位置と動きのデータは継続的に収集される一方、特定の個人データはマッピングできないように技術的な措置が講じられています。
サードパーティにはどのようなデータが転送されますか？	• Learning/Proactive Navigation（学習型/プロアクティブナビゲーション）、Map Display（マップディスプレイ）、Map Update（地図更新）、Destination Input（目的地入力）、Routing（ルーティング）、RTTI（リアルタイム交通情報）については、慎重に選択された外部パートナーにデータが転送され、BMW との契約の元、サービス遂行のために使用されます。このデータは、外部パートナーが BMW のお客様を再度識別できないように、個人に直接関連付けられていません。
処理されたデータはいつ削除されますか？	• Learning/Proactive Navigation（学習型/プロアクティブナビゲーション）：アクティブユーザーの場合、記録されたデータは 12 か月間保存されます。3 か月間操作されなかった場合（新しいデータが記録されていない場合など）、記録されたデータは自動的に削除されます。 • Map Updates（地図更新）：Over-the-Air Map Update（無線地図更新）、USB Map Update Portal（USB 地図更新ポータル）、USB Map Update（USB 地図更新）では、個人データは 30 日後に自動的に削除されます。 • Routing（ルーティング）と RTTI（リアルタイム交通情報）では、データは担当者に直接触れることなく保存され、自動的に削除されます。 • Destination Input（目的地入力）では検索項目と目的地が 12 か月間保存されますが、車両メニューで個別に削除することも、完全に削除することもできます。

Call Services（コールサービス）

改訂日：2023 年 10 月 12 日、バージョン：リリース 03/24

サービスの説明

Customer Hotline（カスタマーホットライン）、High Voltage Warn Call（高電圧警告コール）および は、Call Services（コールサービス）ポートフォリオの不可欠な部分であり、特定の状況で専用のサードパーティサービスプロバイダーを通じてユーザーサポートを提供します。

詳細

Customer Hotline（カスタマーホットライン）では、当社や当社製品に関するご質問、特定のサービスをリクエストすることができます。Customer Hotline（カスタマーホットライン）では、カスタマーサービスの担当者につないで、お客様のリクエストに対応します。たとえば、担当者は新しい顧客苦情チケットを提出したり、最近提出された品質チケットや既知の問題に関するフィードバックを顧客に提供したりすることができます。

High Voltage Warn Call (HV Warn-Call)（高電圧警告コール）では、お客様の車両（バッテリー電気自動車（BEV）またはプラグインハイブリッド電気自動車（PHEV）のみ）が車両の高電圧バッテリーをモニターし、駐車中または充電プロセス中に熱現象（温度や圧力の上昇）が発生しているかどうかを評価します。モニタリングプロセスは、ドライバーが車を離れてロックした後も継続して行われます。センサーが熱現象を検知した場合、車両は直ちに管轄の BMW コールセンターに関連データを送信し、最寄りの PSAP（Public Safety Answering Point：緊急応答機関）にこのインシデントに関する関連情報を提供します。PSAP はその後、関連する緊急サービスに通知します。

各サービスとその機能は、利用可能性に応じて異なりますのでご注意ください。車両モデル、その技術的能力および市場規制に応じて、サービスの利用可能性や詳細が異なる場合があります。サービスがサードパーティのサービスへのアクセスのみを許可する場合、当該サードパーティのサービスは本サービスの対象とはなりません。

詳細情報

必要条件：	• すべての Call Services（コールサービス）には、Teleservices（テレサービス）（オプションコード SA6AE）を装備した車両が必要です。
アクティベーション方法：	• すべての Call Services（コールサービス）はデフォルトで有効になっています。
車両にはどのようなデータが保存されますか？	• Customer Hotline（カスタマーホットライン）では、データは保存されません。 • High Voltage Warn Call（高電圧警告コール）では、エラーログエントリが保存されます。
BMW IT システムではどのようなデータが処理または保存されますか？	• Customer Hotline（カスタマーホットライン）では、お客様が同意する場合、品質保証の目的で音声通話が録音される場合があります。ご要望に応じて、さらに他のデータが保存される場合があります（位置を含む Live Vehicle データなど）。車両データは、お客様の問題を分析するために必要な情報です（コネクティビティ、ナビゲーションの問題など）。 • High Voltage Warn Call（高電圧警告コール）では、車両識別番号（VIN）、GPS 座標、車両モデル（BEV または PHEV）、車両プラグステータス（プラグイン/アウト）、イベント ID、タイムスタンプ、ドアおよびトランクのステータス（開/閉）、エンジンステータス、エンジンイグニッションステータスなどの関連車両情報が処理・保存されます。顧客の連絡先データも処理・保存されます。
サードパーティにはどのようなデータが転送されますか？	• Customer Hotline（カスタマーホットライン）からサードパーティにデータは転送されません。 • High Voltage Warn Call（高電圧警告コール）では、VIN（車両識別番号）、GPS 座標、車両モデル（BEV または PHEV）、車両プラグステータス（プラグイン/アウト）、イベント ID、タイムスタンプ、ドアおよびトランクのステータス（開/閉）、エンジンステータス、エンジンイグニッション

	ステータスなどの関連車両情報およびお客様の連絡先データをサードパーティサービスプロバイダーのコール担当者に送信して、警告コールを可能にします。
処理されたデータはいつ削除されますか？	• Customer Hotline（カスタマーホットライン）では、データは遅くとも 28 日後に処理および削除されるか、または要請があれば削除されます。 • High Voltage Warn Call（高電圧警告コール）では、インシデントが報告されてから 6 か月経過すると、保存されたデータが自動的に削除されます。

Connected E-Mobility

改訂日：2024 年 10 月 8 日、バージョン：リリース 03/25

サービスの説明

Connected e-Mobility（コネクテッド e モビリティ）サービスは、様々な E モビリティ機能を提供します。これらの機能により、環境に配慮した方法で車両を使用し、特に公共充電ステーションに関わる充電プロセスが改善され、最も便利で最適な方法で車両を制御できます。

詳細

eDrive zone は、都市部の選択した場所あるいは義務付けられた場所で、可能な限り自動的に電気運転モードに切り替えることができるインテリジェントな機能です。つまり、特に汚染されている都市部では、自動的に排ガスを出さない走行が可能になります。これにより、都市部での排出ガス削減に積極的に貢献することができます。

Charge Management により、現在、この車両を使用しているすべてのユーザーの充電アクティビティ（充電セッションなど）に関する詳細な情報、特定の充電イベントやアクティブチャージングプロセス最適化の可能性に関するプッシュ通知を受け取ることができます。GPS を有効にして GPS を使用できるようにすると、充電履歴の入力に位置情報の詳細が追加されます。

Remote Charge Management（リモート充電マネジメント）により、前述の充電マネジメント機能は、お客様の同意に基づき、データインターフェース (API) を介して、対応する（お客様が指定した）サードパーティプロバイダーが利用できるようになります。同意は、プロバイダーとの登録プロセス中に BMW が収集します。このプロバイダーは、充電プロセスをリモート制御（開始/終了）することもできます。

公共充電では、適切な充電ステーションを時間内に見つけることができるようにサポートされます。 当社は、提携企業（データサプライヤー）と協力し、公共充電ステーションに関する必要な情報を提供しています。 完全な電気自動車で目的地に到達できるかどうかをより適切に判断できるように、地図上に残りの電気走行持続可能距離を表示します。

Plug & Charge を使用すると、RFID カードやアプリを使用しなくても、プラグを接続することによって互換性のある公共充電ステーションで自動的に認証を行うことができます。車両の充電ステーション検索機能から、対応する認証方法で互換性のある充電ステーションを見つけることができます。

eDrive Services では、スマートフォンの My BMW App を使って車両を制御することができます。 充電プロセスやエアコンを調整して、出発の準備を整えることができます。 5 つ星の効率性評価は、燃料消費量、走行モード、加速の観点から現在の状況を示します。

各サービスとその機能は、利用可能性に応じて異なりますのでご注意ください。車両モデル、その技術的能力および市場規制に応じて、本サービスの提供の有無や内容が異なる場合があります。本サービスが第三者のサービスへのアクセスのみを許可する場合、当該第三者のサービスは本サービスの対象とはなりません

詳細情報

必要条件：	• eDrive zone はハイブリッド車でのみ利用可能です。 • Charge Management は、電気自動車と有効な eDrive Remote Services の組み合わせでのみ利用可能です。 • Remote Charge Management（リモート充電マネジメント）は、対応する電気自動車でのみ利用可能です。個々の車両がRemote Charge Management（リモート充電マネジメント）に対応しているかどうかは、事前に判断できません。

	対応するサードパーティプロバイダーと契約した上で、その契約と車両をリンクする必要があります。 • 公共充電は、電気自動車でのみ利用可能です。 BMW Charging 契約が必要で、また契約を車両に割り当てる必要があります。 • Plug & Chargeは、BMW Charging契約またはこのサービスに対応している 第 三 者契約の両方で電動車両に対して利用できます。 • eDrive Services は、電気自動車でのみ利用可能です。
アクティベーション方法:	• eDrive zone はデフォルトで有効になっています。 • ChargingManagement機能を使用するには、ConnectedDrive契約、MyBMWアプリの最新バージョンでマッピングされた電気自動車、ConnectedDriveモジュールのインターネット接続、有効なGPSが必要となるほか、ユーザーによってMyBMW/MINIアプリへの車両データの転送が有効にされている必要があります。これらの条件が満たされていなければ、充電履歴のエントリは作成されません。Charge Management を最大限に活用するには、お客様の各充電ポイントに関する特定のデータを提供することも必要です。 • Remote Charge Management（リモート充電マネジメント）を使用するには、ConnectedDrive契約、最新バージョンのスマートフォン用My BMWアプリにマッピングされた対応する電気自動車、ConnectedDriveモジュールのインターネット接続、有効化されたGPS、My BMWアプリへの車両データの送信の有効化が必要です。 • 公共充電はデフォルトで有効になっています。現在の電気航続可能距離を地図で表示するには、「航続可能距離」を有効にする必要があります。料金情報を表示するには、少なくとも1つの料金表を選択する必要があります。 • Plug & Chargeを使用するには、充電契約の該当オプションを有効にする必要があります。該当オプションの有効化は、BMW Chargingの契約管理で行うことができます。サードパーティの充電契約の場合は、契約プロバイダーに連絡し、プロンプトが表示されたらPlug & Charge ID (PCID) を入力してください。PCIDは、My BMWアプリのPlug & Chargeセクションまたは車両のPlug & Chargeアプリで確認できます。BMW Charging および一部の統合パートナーネットワークでは、契約またはアカウントの登録プロセス中にPlug & Charge機能が有効になります。Plug & Chargeオプションを有効にすると、車両の充電設定またはMy BMWアプリのPlug & Chargeセクションで契約を確認できます。次に、充電に使用する契約を選択し、Plug & Charge機能の有効化ステータスを変更できます。BMW Charging契約または統合パートナーネットワークの契約をお持ちの場合は、その契約が選択され、その契約が最初のPlug & Charge契約である場合には、Plug & Chargeが自動的に有効になります。 • eDrive Services はデフォルトで有効になっています。 走行可能距離マップを有効にするには、ナビゲーションのマップ方向を北または進行方向（3D ではない）に設定する必要があります。
車両にはどのようなデータが保存されますか?	• eDrive ゾーンでは、機能設定が BMW プロフィールに保存されます。 • Charge Management では、 GPS 位置、充電ステータス、充電設定が保存されます。 • Remote Charge Management（リモート充電マネジメント）では、GPS位置情報、充電状態、充電設定が保存されます。 • Public Charging では、充電ステーションおよびナビゲーション情報に関するデータが保存されます。

	• Plug & Chargeでは、お客様の充電契約のデジタル契約証明書は、現在の機能設定と同様に車両内に保存されます。証明書は自動的に更新されます。 • eDrive Services では、充電ステータス、充電マップ、走行可能距離マップ、最新 / 現在の走行可能距離マップ、充電 POI 情報に関するデータが保存されます。
BMW IT システムではどのようなデータが処理または保存されますか?	• eDrive ゾーンでは、車両の（厳密な位置ではなく）おおよその位置を処理します。 • ChargingManagementでは、お客様の契約番号、車両および位置データが処理されます（この車両の現在のユーザー全員がMy BMW/ MINIアプリの充電履歴で確認できます）。 • Remote Charge Management（リモート充電マネジメント）は、GPS位置情報、充電状態、充電設定、ユーザーが定義した地域を処理します。 • 公共充電では、充電提案、充電費用見積もり、充電データに関する詳細に関するデータを処理します。 • Plug & Chargeでは、暗号化された契約証明書を対応するPCIDで処理します。さらに、契約番号(EMAID) を対応するBMWユーザーにマッピングして、不正使用を防止します。現在の設定は、My BMWアプリでPlug & Charge設定を変更できるように、BMWプロファイルに保存されます。 • eDrive Services では、充電マップ、走行可能距離マップ、走行スタイルの分析に関するデータを処理します。
第三者にはどのようなデータが転送されますか?	• eDrive zone、Charge Management および Public Charging の場合、データは第三者に転送されません。 • Remote Charge Management（リモート充電マネジメント）では、充電モード、充電ステータス、現在のSOC、目標SOC、残りの充電時間、充電器への接続ステータス、ユーザーが定義した地域内に車両があるかどうかのステータスを共有します。 • Plug & Chargeでは、契約プロバイダーが、車両、契約、充電ステーションを関連付ける共通のシステムで暗号化された契約証明書を作成します。お客様の車両のPCIDをそのシステムに転送し、お客様の契約を識別してダウンロードします。お客様の契約のデジタル証明書は車両ごとに暗号化されており、お客様の車両のみで解読できます。 • eDrive Services では、消費速度曲線、実際の位置、残りの電気走行可能距離、走行可能距離マップに関するデータをサービスプロバイダーと共有し、走行可能距離マップを作成します。 匿名化されたデータを使用して平均消費量を計算します。 eMobility Community 内で、このような匿名化されたデータを互換性のある車両をもつすべてのユーザーと共有します。
処理されたデータはいつ削除されますか?	• eDrive ゾーンでは、お客様のデータが自動的に削除されます。 • Charge Management では、お客様がアカウントを削除した時点でデータを直接削除します。 充電履歴をオフにすると、お客様の個人データは自動的に削除されます。 • Remote Charge Management（リモート充電マネジメント）では、充電セッション終了時にお客様のデータを自動的に削除します。 • 公共充電では、お客様のデータは自動的に削除されます。 • Plug & Chargeでは、初期設定状態にリセットするたびにお客様のデータを車両から削除します。車両が新しいメインユーザーにマッピングされると、前のユーザーの契約データはPlug & Chargeシステムから削除され、お客様の設定はBMWプロファイルから削除されます。BMWからアカウントのマッピングを解除すると、90日後または新しいメインユーザーがマッピングされるか、いずれか早い時点で設定が削除されます。BMW Chargingでは、お客様がBMW Charging契約をキャンセルした後、または契約設定のPlug & Chargeオプションを解除した後にエコシステムから契約データを削除します。サードパーティー契

	約の場合は、契約先のサービスプロバイダーにお問い合わせください。また、期限切れまたは取り消された証明書は車両から自動的に削除されます。 • eDrive Services では、1 つの寿命サイクルの走行可能距離マップを保存します。 eMobility データは各アプリで削除できます。 ConnectedDrive 契約の期限が切れると、お客様のデータは自動的に削除されます。
Charge Management の責任	計算された充電コストと充電電力量は予測値です。 この予測値は、実際の充電プロセス、電力会社から請求される実際のコスト、または実際のコスト削減とは異なる場合があります。 さらに、Charge Management で計算されたすべての値、データ、情報は車両データに基づいており、その精度はさまざまな要因（GSM 受信、充電時間、外気温度など）の影響を受ける可能性があります。 当社は、そのような機能障害や変動または中断の結果に対して一切の責任を負いません。
Plug & Chargeにおける責任	Plug & Chargeが有効になっている場合、互換性のある充電ステーションでの認証が自動的に開始されます。互換性のある契約が複数ある場合は、Plug & Chargeメニューで契約を変更できます。別の方法で認証する場合は、充電設定でPlug & Chargeを一時的に無効にしてください。間違った設定が原因で予定外の支払いが行われた場合、当社は一切の責任を負いません。 契約がBMWアカウントで車両にマッピングされている場合、車両の他のユーザーでも契約を使用できますのでご注意ください。他のユーザーが使用することをPlug & Chargeメニューで制限できます。お客様が他のユーザーにお客様の車両や契約へのアクセスを許可した場合、そのユーザーによる充電プロセスに対しては当社はいかなる責任も負いません。 車両の所有権を変更した場合は、車両の次のオーナーが契約を不正に利用することを避けるため、車両を初期設定の状態にリセットし、BMWアカウントから車両のマッピングを解除し、契約先のプロバイダー（BMW Chargingを含みます）に連絡してください。第三者への不適切な車両の譲渡による結果については、当社は一切の責任を負いません。

Connected Music（コネクテッドミュージック）

改訂日：2023 年 9 月 28 日、バージョン：リリース 03/24

サービスの説明

Connected Music（コネクテッドミュージック）では、お気に入りの曲を車内で直接聴くことができます。

詳細

Connected Music（コネクテッドミュージック）は、数百万の楽曲に直接、しかも無制限にアクセスすることができます。このサービスは、当社の音楽パートナーでお客様がお持ちの既存のアカウントでログインして利用することができます。これで、通勤、ショッピング、休日のどのシーンでも、さまざまなコンテンツプロバイダーから自分の好きな音楽を選び、車に直接ストリーミングできるようになります。

各サービスとその機能は、利用可能性に応じて異なりますのでご注意ください。車両モデル、その技術的能力および市場規制に応じて、サービスの利用可能性や詳細が異なる場合があります。サービスがサードパーティのサービスへのアクセスのみを許可する場合、当該サードパーティのサービスは本サービスの対象とはなりません。

詳細情報

必要条件：	• Connected Music（コネクテッドミュージック）には、BMW オペレーティングシステム 7、8、8.5 を搭載した車両と当社の音楽パートナーのアカウントが必要です。
アクティベーション方法：	• 当社の音楽パートナーのプレミアムアカウントをお持ちの場合、既存の音楽ストリーミング用アカウントで Connected Music（コネクテッドミュージック）にログインできます。
車両にはどのようなデータが保存されますか？	• Connected Music（コネクテッドミュージック）では、適切なサービス動作を保証するために、自動ログインデータ、匿名化された統計、およびパフォーマンス関連データが処理および保存されます。
BMW IT システムではどのようなデータが処理または保存されますか？	• Connected Music（コネクテッドミュージック）では、アカウントと車両情報、音楽プロバイダー固有のデータ、匿名化された使用統計（お客様がアクティベーションした場合）が処理・保存されます。
サードパーティにはどのようなデータが転送されますか？	• Connected Music（コネクテッドミュージック）では、音楽プロバイダー固有のデータ（上記参照）は、当社の IT システムから音楽パートナーに直接転送されます。当社の IT システムは、このデータを永続的に保存することはありません。
処理されたデータはいつ削除されますか？	• Connected Music（コネクテッドミュージック）では、車両のメニューで「個人データの削除」機能を使用して、保存されているすべてのデータを削除することができます。IT システムで処理されたすべてのデータは自動的に削除されます。

Connectivity（コネクティビティ）

改訂日：2025 年 4 月 28 日; バージョン:リリース 07/25

サービスの説明

Connectivity（コネクティビティ）サービスで配下の機能が提供されます。Personal eSIM（パーソナル eSIM）および WLAN Hotspot（WLAN ホットスポット）。

詳細

Personal eSIM（パーソナル eSIM）により、すべての BMW でお客様のモバイル接続技術を使用できるようになります。このサービスは eSIM による通話、および BMW オペレーティング システム 8 以上を搭載した車両ではパーソナル WLAN ホットスポットを提供し、その場合、モバイル データは Personal eSIM（パーソナル eSIM）を介してルーティングされます。このサービスは、お客様がご自身の車両でご利用になる際、または必要な技術的能力を備えた自動車を借りる際に、BMW ID に基づき提供されるものです。モバイルネットワークプロバイダーが提供するサービスについては、当社は一切責任を負いません。

WLAN Hotspot（WLAN ホットスポット）では、車内でネットサーフィンができます。お客様の車両に搭載された SIM カードとルーフアンテナによって接続が可能となります。データ接続を確立するには、弊社のインターネットサービスプロバイダ（ISP）パートナーとは別にお客様のアカウントが必要です。

ConnectedDrive ユーザーとして WLAN Hotspot（WLAN ホットスポット）へのデータ接続を確立するには、当社パートナーのカスタマーアカウントと適切なデータ量の受信契約が必要です。

各サービスとその機能は、利用可能性に応じて異なりますのでご注意ください。車両モデル、その技術的能力および市場規制に応じて、サービスの利用可能性や詳細が異なる場合があります。サービスがサードパーティのサービスへのアクセスのみを許可する場合、当該サードパーティのサービスは本サービスの対象とはなりません。

詳細情報

必要条件：	• Connectivity（コネクティビティ）サービスには、Teleservices（テレサービス）（オプションコード SA6AE）を装備した車両と、有効な ConnectedDrive 契約、および BMW ID が必要です。 • Personal eSIM（パーソナル eSIM）には、Personal eSIM（パーソナル eSIM）（オプションコード SA6PA）が装備された車両が必要です。さらに、本サービスに対応したカード契約が必要です。モバイルネットワークプロバイダーの特定の料金プランがこのサービスに対応しているかどうかは、携帯電話契約書に記載されています。ご不明な場合は、ご利用のモバイルネットワークプロバイダーへお問い合わせください。 • BMW オペレーティング システム 8 以上を搭載した車両の場合、Personal eSIM（パーソナル eSIM）にはパーソナル WLAN Hotspot（WLAN ホットスポット）が含まれており、その場合、モバイルデータは Personal eSIM（パーソナル eSIM）を介してルーティングされます。 • WLAN Hotspot（WLAN ホットスポット）を使用するには、車両に BMW WLAN Hotspot（BMW WLAN ホットスポット）（オプションコード SA6WD）が装備されており、それぞれのインターネット サービス プロバイダーとの別途のデータ契約が必要です。
アクティベーション方法：	• Personal eSIM（パーソナル eSIM）はデフォルトでオフになっています。アクティベーションとサービス管理は、対応するフロントエンドを使用して再有効化または変更できます。アクティベーションはモバイルネットワークプロバイダーによって実行されます。 • WLAN Hotspot（WLAN ホットスポット）の場合、車両メニューから機器をサービスに接続する必要があります。ネットワークを選択し、パスコードを入力すると、携帯機器がサービスに接続されます。さらに、インターネットサービスプロバイダーと別途契約する必要があります。

車両にはどのようなデータが保存されますか？	• Personal eSIM（パーソナル eSIM）では、認証情報、連絡先、アカウント情報が保存されます。 • WLAN Hotspot（WLAN ホットスポット）では、車両にデータは保存されません。
BMW タッチポイントでは、どのようなデータが処理されますか？	• Personal eSIM（パーソナル eSIM）では、認証データ、電話データ、車両、アカウントデータが処理されます。
BMW IT システムではどのようなデータが処理または保存されますか？	• Personal eSIM（パーソナル eSIM）では、認証情報、連絡先、アカウント情報が保存されます。 • WLAN Hotspot（WLAN ホットスポット）では、ConnectedDrive のデータ登録のための標準的なデータが保存される場合があります。
サードパーティにはどのようなデータが転送されますか？	• Personal eSIM（パーソナル eSIM）では、サービスの有効化および運用のために、お客様の携帯電話事業者と認証情報および SIM カードのデータを交換します。 • WLAN Hotspot（WLAN ホットスポット）では、顧客を識別するためのデータが第三者に転送されます。
処理されたデータはいつ削除されますか？	• Personal eSIM（パーソナル eSIM）では、サービスを無効にすると、バックエンドに保存されたデータが自動的に削除されます。車両内のデータは、サービスが無効になるか、お客様の個人的な BMW ID が車両から削除されたときに自動的に削除されます。また、車両を初期設定にリセットすることで、車両のすべてのデータを削除することができます。 • WLAN Hotspot（WLAN ホットスポット）では、アカウントを削除するとデータは自動的に削除されます。

Digital Key（BMW デジタルキー）

改訂日：2025 年 2 月 20 日、バージョン：リリース 07/25

サービスの説明

Digital Key（BMW デジタルキー）サービスは、車両へのデジタルアクセスを提供します。車両のキーをスマートフォンにデジタル形式で安全に保管できます。これにより、実際のキーを自宅に置いておくことができます。また、Digital Key（BMW デジタルキー）を他の車両利用者と共有することもできます。Digital Key Plus（BMW デジタルキープラス）は、Digital Key（BMW デジタルキー）の利便性に加えてさら快適性を高める機能を提供します。

詳細

Digital Key（BMW デジタルキー）を使用すると、BMW のロックの解除、ロック、エンジン始動を行うことができます。Digital Key（BMW デジタルキー）は、他の車両利用者（互換性のあるスマートフォンをお持ちの場合）と共有できます。各利用者のアクセス権を簡単に取り消すこともできます。この機能を許可すると、共有キーの受信者は他の利用者とキーを共有できます。最大 18 個のデジタルキーを作成できます。また、初心者ドライバーに合わせて加速、最高速度、オーディオ音量を制限することも可能です。

Digital Key Plus（BMW デジタルキープラス）には快適性を高める機能が含まれています。スマートフォンをポケットから取り出さなくても車両に近づくとロックが自動的に解除されます。その他にも、非接触式テールゲート操作や、Remote Control Parking（リモートパーキング）、Remote Keyless Entry（リモートキーレスエントリ）などの My BMW アプリのアドオンサービスを利用できます.

各サービスとその機能は、利用可能性に応じて異なりますのでご注意ください。車両モデル、その技術的能力および市場規制に応じて、サービスの利用可能性や詳細が異なる場合があります。サービスがサードパーティのサービスへのアクセスのみを許可する場合、当該サードパーティのサービスは本サービスの対象とはなりません。

詳細情報

必要条件：
Comfort Access（コンフォートアクセス）（オプションコード 322）または Digital Key（BMW デジタルキー）（オプションコード 3DK）、有効な Teleservices（テレサービス）（オプションコード 6AE）の搭載車、および互換性のあるスマートフォンが必要です。

アクティベーション方法：
Digital Key を初めて使用する場合、車両とスマートフォンをオンライン接続する必要があります。 Digital Key の初期設定を行うには、車両とともに渡された物理キーとセットアップカード（該当する場合）を車両内に置く必要があります。

- セットアップ - オプション 1 : My BMW アプリをダウンロードし、車両を BMW ID と接続（マッピング）し、アプリの手順に従って Digital Key（BMW デジタルキー）を設定します。
- セットアップ - オプション 2 : 車両のセントラルインフォメーションディスプレイの Digital Key（BMW デジタルキー）メニューから、Digital Key（BMW デジタルキー）を有効化するための手順が記載された電子メールを送信できます。手順に従って Digital Key（BMW デジタルキー）を設定します。

車両にはどのようなデータが保存されますか？
車両と認証に関するデータが保存されます。

BMW IT システムではどのようなデータが処理または保存されますか？
車両とキーID に関する情報が BMW IT システムに保存されます。

スマートフォンではどのようなデータが処理または保存されますか？
車両、アカウント、キーID に関する情報がスマートフォンに保存されます。

どのようなデータがサービスの提供に使用されますか？
車両、ID、アカウント、キー、機器に関するデータが保存されます。

サードパーティにはどのようなデータが転送されますか？

- Digital Key を Wallet に安全に保存するために、ユーザーの Digital Wallet（Apple iOS、Google Android、または Samsung Wallet）に以下のデータが送信されます: 車両、キー、機器およびアカウントの識別に関する情報。
- お客様の車両が盗難にあった場合、当社は調査当局の要請に応じて盗難時点で有効なキーをリストアップし、事例の解決を支援します。

処理されたデータはいつ削除されますか？
車両所有者のスマートフォン（メインキーと共有キー）または直接車両内でキーを削除することができます。お客様が個人データの削除を要求すると、すべてのキーが削除されるようになります。キーを削除すると、キーに関する情報は安全な BMW バックエンドに永続的に保存され、関連する車両の製品寿命が終了するまで車両記録の一部として保持されます。

Emergency Call Service（SOS コールサービス）

改訂日：2023 年 10 月 31 日、**バージョン：リリース** 03/24

サービスの説明

Emergency Call（eCall）Service（SOS コールサービス）は、緊急時にお客様をサポートするサービスです。このサービスは次の機能から構成されます：Intelligent eCall（SOS コール）、Legal eCall（自動緊急通報）、Public Safety Answering Point（PSAP：緊急応答機関）eCall。
ただし、Legal eCall（自動緊急通報）のサービスは欧州連合加盟国以外の地域では提供されません。

BMW は、各国での救急サービスの規制やインフラストラクチャに応じてこれらの機能を提供しています。事故が発生した場合、すべての機能が自動的に作動し、SOS コールが送信されます。これは、エアバッグ展開、フロントシートベルトテンショナーなどの車両内蔵センサーによって作動します。また、お客様やその他の道路利用者がサポートを必要とする場合は、内蔵の SOS ボタンを使って手動でこのサービスを有効にすることもできます。すべての機能は携帯電話とは無関係に動作します。

詳細

Intelligent Emergency Call（SOS コール）は、事故や緊急事態の際に、車両の正確な位置、車両の同乗者の数、その他の有益な情報を BMW のコールセンターに自動的に送信します。データはただちに自動的にコールエージェントに送信され、緊急支援が手配されます。さらに、事故の深刻度や同乗者の負傷の可能性を計算します。市場の規制に応じて、コールセンターのエージェントは現地の言語または英語で対応します。

Legal Emergency Call（自動緊急通報）は、欧州連合が規制する法定緊急支援システムです。2018 年 3 月 31 日現在、欧州連合で認可されるすべての新車および軽トラックモデルには、この eCall システムの搭載が義務付けられています。

Legal eCall（自動緊急通報）は Intelligent eCall（SOS コール）とは 2 つの点で異なります。
1. 事故や緊急事態の際に提供されるデータは少なくなります（法的に必要な情報のみが送信されます）。
2. Legal eCall（自動緊急通報）は各国のPSAPにルーティングされます。Intelligent eCall（SOSコール）は専用のBMWコールセンターにルーティングされます。

EU 加盟国からのお客様の場合、Intelligent eCall（SOS コール）が機能しなくなった場合、購入されていない場合、または有効期限が切れている場合は、Legal eCall（自動緊急通報）が Intelligent eCall（SOS コール）のフォールバックソリューションとして機能します。Legal eCall（自動緊急通報）を無効にすることはできません。
なお、Legal eCall（自動緊急通報）のサービスは欧州連合加盟国以外の地域では提供されません。

PSAP Emergency Call（PSAP 緊急通報）とは、車両から PSAP への直接音声接続です。データの伝送や収集は行われません。PSAP eCall（PSAP 緊急通報）は、Intelligent eCall（SOS コール）のフォールバックソリューションとしても機能します。

各サービスとその機能は、利用可能性に応じて異なりますのでご注意ください。車両モデル、その技術的能力および市場規制に応じて、サービスの利用可能性や詳細が異なる場合があります。サービスがサードパーティのサービスへのアクセスのみを許可する場合、当該サードパーティのサービスは本サービスの対象とはなりません。

お客様が購入された Emergency Call Service（SOS コールサービス）は、その機能が有効にされている国で使用可能です。ただし、車両が国境を越えた場合は、機能の利用可能性が異なる場合があります。Emergency Call Service（SOS コールサービス）を有効にした国から出国すると、緊急通報機能が無効になることにご注意ください。車両がこれらの国内に存続していれば、PSAP eCall（PSAP 緊急通報）のみ、または PSAP eCall（PSAP 緊急通報）と Legal eCall（自動緊急通報）を利用できます。お客様が購入した機能は無効になっているか利用できない場合がありますが

、車両がこれらの国内に存続している場合に限ります。利用可能な有効な緊急通報サービスや他国でのオプションの詳細については、BMW カスタマーサポートにお問い合わせください。

詳細情報

必要条件：	Emergency Call Service（SOSコールサービス）には必要条件はありません。
アクティベーション方法：	Emergency Call Service （SOSコールサービス） は、お客様へ車両を引き渡す際には既に有効になっています。
車両にはどのようなデータが保存されますか？	• Intelligent eCall（SOSコール）では、位置データと衝突の詳細が車両に保存されます。 • Legal eCall （自動緊急通報） については、位置データおよび欧州規格EN 15722に記載された情報は、欧州議会および欧州連合理事会規則（EU）2015/758に従って車両に保存されます。 • PSAP eCall（PSAP緊急通報）の場合、データは車両に保存されません。
BMW ITシステムではどのようなデータが処理または保存されますか？	• Intelligent eCall（SOS コール） では、BMWコールセンターのエージェントが位置データ、車両、同乗者情報を自動的に受信します。Intelligent eCall （SOSコール） に関する包括的な技術情報は、カスタマーサポートで利用できるように、ITシステム内に30日間保存されます。コールセンターは、特定のSOSコールに直接関連する緊急の問い合わせがあった場合に、救助の連鎖の一部に有意義な情報を提供するため、音声の録音データを最大24時間保存することができます。 • Legal eCall（自動緊急通報）およびPSAP eCall（PSAP緊急通報） では、処理および保存されるデータはありません。
サードパーティにはどのようなデータが転送されますか？	• Intelligent eCall（SOSコール） では、現在地やアラートなどのデータを匿名でサードパーティの交通プロバイダーに転送し、他の道路利用者に事故や交通の変化の可能性を警告することができます。BMW がサービスを委託したサービスプロバイダーには、ユーザーの要求と必要なデータが送信されます。 • Legal eCall（自動緊急通報）では、データは車両から112緊急サービスに直接送信されます。 • PSAP eCall（PSAP緊急通報）では、サードパーティにデータは転送されません。
処理されたデータはいつ削除されますか？	• Intelligent eCall（SOSコール） では、すべての手順が完了するまでデータは保持されます。保存されたデータは削除されます。車両に保存されているデータは、車両の次回の始動時に自動的に上書きされます。 • Legal eCall（自動緊急通報）の場合、データはPSAP運用のみに適用される規制に基づいて処理されます。

Exterior Camera-based Services (車外カメラベースのサービス)

改訂日：2025 年 2 月 20 日、バージョン：リリース 07/25

サービスの説明

車外カメラベースのサービスでは、お客様が機能を有効にすることによって、リモート 3D ビュー、盗難防止レコーダー、ドライブ・レコーダーといったさまざまな機能を利用することができます。

記録の許可およびすべての機能への記録の使用については、使用国の法的規制（データ保護規則など）によって異なりますのでご注意ください。ユーザーが、該当する規制の使用および遵守に対して単独で責任を負います。お客様は記録に取り込まれたデータ主体および / または機密性の高い機関を記録（および、場合によっては、これらの記録または記録シーケンスを他者と共有）する権限を持っている必要があります。したがって、各機能を初めて使用する前、または定期的に更に国境を越えるたびに、それぞれの使用国における合法性を確認することをお勧めします。

Remote 3D View（リモート 3D ビュー）と Anti-Theft Recorder（盗難防止レコーダー）の機能では、車両の周囲を予防的に（リモート 3D ビュー）、またはアラームが作動しているときに遠隔操作で確認できます（盗難防止レコーダー）。
ドライブ・レコーダーの機能では、運転中に損傷に関連する出来事を自動的に記録したり、特に印象的な風景を撮影するなどの個人的な目的で記録シーケンスを手動で作成したりすることができます。

詳細：

My BMW アプリで Remote 3D View（リモート 3D ビュー）を使用すると、車両はそれぞれの車外カメラから画像をキャプチャし、暗号化した画像を My BMW アプリに送信します。このため、お客様だけが記録を表示できます。すべての Remote 3D View（リモート 3D ビュー）のデータは、ユーザーに帰属します。機能の 1 時間あたりの実行回数は制限されています。機能の使用およびそこから得られるデータは、純粋に個人的な目的およびセキュリティ上の目的にのみ許可されます。当社はリモート 3D ビューの データを公開しておらず、共有されるコンテンツに対して法的責任を負いません。車両の登録済みユーザー（マッピング済ユーザー）が リモート 3D ビューを使用できます。

Anti-Theft Recorder（盗難防止レコーダー）が起動中の場合は、アラームの作動と同時に My BMW アプリに通知されます。
さらに、ユーザー設定と利用可能な車両オプションに応じて、周辺状況の短時間の動画が録画されます。この動画は、暗号化された形式でダウンロードして My BMW アプリで遠隔操作で視聴できます。
車両に登録済みのユーザーは、通知を受け取り、撮影された動画をダウンロードできます。

Drive Recorder（ドライブ・レコーダー）は、お客様が有効にすると、走行中に周囲の状況を継続的に記録します。これらの記録は数秒後に継続的に上書きされるため、車両のセンサーが損傷関連のイベントを検出して短時間の動画を恒久的に保存するきっかけとならない限り、自動的に永久に削除されます。

また、プライベートサーキットでの走行や風景の録画など、個人的な目的のために短時間の動画を手動で恒久的に保存することもできます。使用する国によっては、記録は個人的な目的および/または私的財産としてのみ許可される場合がありますのでご注意ください。記録の種類と範囲は、その時点のお客様による設定によって異なります。短時間の動画は車載ディスプレイで視聴できます。また、車両にアクセス可能なユーザーがエクスポートできます。

各サービスとその機能は、利用可能性に応じて異なりますのでご注意ください。車両モデル、その技術的能力および市場規制に応じて、本サービスの提供の有無や内容が異なる場合があります。本サービスが第三者のサービスへのアクセスのみを許可する場合、当該第三者のサービスは本サービスの対象とはなりません。。

詳細情報

必要条件：	• Remote 3D View（リモート3Dビュー）とDrive Recorder（ドライブ・レコーダー）には、少なくとも TeleServices（テレサービス）（オプションコード SA6AE）のほか、Live Cockpit Plus（ライブコックピットプラス）または Live Cockpit Professional（ライブコックピットプロフェッショナル）（オプションコード SA6U2 または SA6U3）、Parking Assistant Plus（パーキングアシスタントプラス）またはProfessional（プロフェッショナル）（オプションコード SA5DN または SA5DW）を搭載した車両が必要です。 • Remote 3D View（リモート3Dビュー）では、車両を BMW コネクテッド・ドライブ・アカウントに追加する必要があります。車両は、この機能の使用が法的に許可されている国にあり、車両位置情報が車両でオンになっている必要があります。 • 盗難防止レコーダーには、ドライブ・レコーダーの他に盗難警報システムが必要です。 My BMW アプリに動画をダウンロードするには、車両を BMW コネクテッド・ドライブ・アカウントに追加する必要があります。 •
アクティベーション方法：	• リモート 3D ビューと盗難防止レコーダーはデフォルトで無効になっています。これらの機能を My BMWアプリから遠隔操作で使用するには、車両内でリモート 3D ビューと盗難防止レコーダーを有効にして、法的免責事項を確認する必要があります。BMW Operating System 8.5以前の車両では、ユーザーはこれらの機能の有効化ステータスを変更できます。BMW Operating System 9以降の車両では、メインユーザーのみがこれらの機能の有効化ステータスを変更できます。 • Drive Recorder（ドライブ・レコーダー）はデフォルトで無効になっています。機能を起動し、法的免責事項を確認し、設定で個々の機能を有効にする必要があります。また、動画キャプチャの時間制限を設定する必要があります。 Drive Recorder（ドライブ・レコーダー）のさまざまな機能はいつでも無効にできます。
車両にはどのようなデータが保存されますか？	• リモート 3D ビューでは、データは車両に保存されません。 • Drive Recorder（ドライブ・レコーダー）およびAnti-Theft Recorder（盗難防止レコーダー）では、動画や車両の走行データは車両にのみ保存され、ユーザーがエクスポートできるようになります。Drive Recorder（ドライブ・レコーダー）の記録を外部機器に直接保存する場合は、データは車両に保存されません。
BMW ITシステムではどのようなデータが処理または保存されますか？	• リモート 3D ビュー は、車外に設置されたカメラで画像を撮影し、お客様のご要望に応じて My BMW App に転送します。画像は、車の GPS 位置（利用可能でかつ有効になっている場合）と共に、My BMW アプリ内にのみ保存されます。 • Drive Recorder（ドライブ・レコーダー）では、データはBMWのIT システムに保存されません。 • 盗難防止レコーダーは、車外に設置されたカメラで動画を撮影し、アラームが作動すると My BMW アプリに転送します。動画は、他の車両データと共に車両にも保存されます。
第三者にはどのようなデータが転送されますか？	• リモート 3D ビュー、ドライブ・レコーダー、盗難防止レコーダーでは、データは第三者に転送されません。
処理されたデータはいつ削除されますか？	• リモート 3D ビューでは、各画像データを My BMW アプリで個別に削除できます。スマートフォンからアプリを削除すると、撮影した情報はすべて永久に削除されます。画像は My BMW アプリに正常にダウンロードされるまでは当社のサーバーに暗号化された形式で保存され、その後削除されます。BMWはこれらの画像にアクセスできません。

	• Drive Recorder（ドライブレコーダー）では、車両のフラッシュドライブに保存されている動画および対応する車両データは、車両のDrive Recorder Menu（ドライブレコーダーメニュー）からいつでも削除できます。または、車両メニューで「初期設定にリセット」を選択して、レコーダーを無効化し、すべての記録を削除することができます。 • 盗難防止レコーダーでは、各画像を My BMW アプリや車両のアプリ記録メニューから削除できます。または、車両メニューで「初期設定にリセット」を選択して、盗難防止レコーダーを無効化し、すべての記録を削除することができます。

BMW Intelligent Personal Assistant

改訂日：2025 年 2 月 18 日、バージョン：リリース 07/25

サービスの説明

BMW Intelligent Personal Assistant サービスでは、Voice Interaction（音声対話）、In-Car Experience（車内エクスペリエンス）、Intelligent Functions などさまざまな機能を提供しています。これらの機能により、音声による車両との対話、設定の調整、よりパーソナライズされたインテリジェントな方法での車両の使用が可能となります。

詳細

Voice Interaction（音声対話）を使用して、ナビゲーション、通信、エアコンディショナー操作などの車両機能を音声コマンドで操作できます。基礎となる音声認識システムは、お客様が選んだ言語で自然な言葉の発話を認識します。これにより、多くの状況で、また多くの個々のタスクの利便性が向上します。音声認識システムは、車内での直接の処理とサーバーベースのオンライン音声処理の両方で音声コマンドを同時に分析します。これにより、例えば近くの特定のレストランの検索を求める場合など、オンラインナビゲーションで自然言語を使って素早く簡単に場所を検索することができます。この機能は、ステアリングホイールの音声操作ボタンを押すか、または初期起動コマンド「Hello, BMW」を発することで有効にできます。BMW Operating System 7、8、8.5 では、初期起動コマンドを有効、無効、およびパーソナライズすることができます。

BMW Operating System 9 以降では（国によって利用可能）、BMW Intelligent Personal Assistant のセットアップが完了すると、オンラインベース機能 Voice Interaction（音声対話）のサーバーベースオンライン音声処理が常時オンになります。

In-Car Experience（車内エクスペリエンス）は、疲れたときに元気を与え、ストレスの多い一日の終わりにリラックスさせ、車内をその日の気分に合わせて調整します。In-Car Experiences（車内エクスペリエンス）には、Caring Car Programs（車両ケアプログラム）（数分間続く短い車内オーケストレーションプログラム）と Experience Modes（エクスペリエンスモード）（連続的な車内オーケストレーションプログラム）が含まれ、車内の空間を個々の状況に適応させることができます（BMW Operating System 7 でのみ利用可能）。

Intelligent Functions は、パーソナライズされ、状況に応じたインテリジェントな車両関連の提案と自動化を車両内で提供します。オペレーティングシステムに応じて、さまざまな機能が提供されます。

- Automate My Habits（自動認識）：暖房と冷房の好みを設定します（BMW Operating System 7 でのみ利用可能）。
- Automated Window（オートマチックウィンドウ）：メニューで目的地を設定すると、必要に応じて運転席の窓が自動的に開きます（BMW Operating System 7 以降で利用可能）。
- 状況と対話に基づいて、コンテキスト関連の機能や車両情報、音声アシスタントのコマンドに関するプロアクティブな提案が提供されます（BMW Operating System 8 以降で利用可能）。

各サービスとその機能は、利用可能性に応じて異なりますのでご注意ください。車両モデル、その技術的能力および市場規制に応じて、サービスの利用可能性や詳細が異なる場合があります。サービスがサードパーティのサービスへのアクセスのみを許可する場合、当該サードパーティのサービスは本サービスの対象とはなりません。

詳細情報

BMW Operating System 7 を搭載した車両の必要条件：	• Voice Interaction（音声対話）の場合、音声コマンドをオンラインで処理するには、Connected Package サービスを購入する必要があります。 • In-Car Experience（車内エクスペリエンス）： ○ Experience Modes（エクスペリエンスモード）には、Live Cockpit Professional（ライブコックピットプロフェッショナル）（オプションコード SA6U3）、Connected

	Package Professional を介した In-Car Experience（車内エクスペリエンス）（オプションコード SA6C3/SA6C4）、および関連する最小のハードウェアオプション（アンビエントライト、運転席と助手席シートヒーター、自動エアコン）が必要です。 ○ Caring Car Program（車両ケアプログラム）には、Live Cockpit Professional（ライブコックピットプロフェッショナル）（オプションコード SA6U3）、Connected Package Professional を介した In-Car Experience（車内エクスペリエンス）（オプションコード SA6C3/SA6C4）、および関連する最小のハードウェアオプション（アンビエントライト、シートヒーターまたはベンチレーション、自動エアコン）、Remote Software Upgrade サービスを介した 2019 年 3 月のソフトウェアアップグレードが必要です。 • Intelligent Functions の場合、Live Cockpit Professional（ライブコックピットプロフェッショナル）（オプションコード SA6U3）を搭載した車両が必要であり、プライバシーメニュー設定の「Learning drive behaviour（運転行動の学習）」を有効にする必要があります（Automate my Habits（自動認識）と Smart Window Openerr（スマートウィンドウオープナー）のみ）。
BMW Operating System 8 または 8.5 を搭載した車両の必要条件：	• BMW Intelligent Personal Assistant は、Live Cockpit Plus（ライブコックピットプラス）（オプションコード SA6U2）および Live Cockpit Professional（ライブコックピットプロフェッショナル）（オプションコード SA6U3）の一部です。
BMW Operating System 9 以降を搭載した車両の必要条件：	• BMW Digital Premium のサービスまたは（BMW ConnectedDrive Store がない市場では）Connected Unlimited / Connected+ Unlimited Package（オプションコード SA6C5/SA6C6）を介してのみ利用できる視覚化機能や Automated Window（オートマチックウィンドウ）を除く、BMW Intelligent Personal Assistant のすべての機能は、すべての ConnectedDrive マーケットの Digital Base に含まれます。 • BMW Operating System X を搭載した車両では、デジタル ベースに BMW Intelligent Personal Assistant のすべての機能が含まれています。
アクティベーション方法：	• Voice Interaction（音声対話）では、オンライン音声処理はデフォルトで無効になっており、音声操作ボタンを初めて押した後に表示されるポップアップで有効にすることができます。これは、言語設定メニューまたはデータプライバシーメニューで無効にすることができます。車両内のオフライン音声処理は常に有効になっています。 • BMW Operating System 9 以降を搭載した車両の場合（国によって利用可能）、Voice Interaction（音声対話）を使用するには、BMW Intelligent Personal Assistant の設定を完了する必要があります。これは音声操作ボタンを押して手動で開始できます。その後、オンライン音声処理が常時オンになります。 • In-Car Experience（車内エクスペリエンス）の場合、車両のインタラクティブディスプレイまたは音声コマンドで機能を有効にする必要があります。 • Intelligent Functions の場合、車内で好みの設定を行う（Automate My Habits（自動認識）および Smart Window Opener（スマートウィンドウオープナー））、または音声操作や車内の情報システム（Caring Car（車両ケア）、Experience Modes（エクスペリエンスモード）、Festive Modes（フェスティバルモード）、Personal Assistant Widget（パーソナルアシスタントウィジェット）やアプリ）から機能を開始する必要があります。積極的な提案はデフォルトで有効になっており、BMW Intelligent Personal Assistant の設定でオフにすることができます。一部のパーソナライズされた機能は、データプライバシーメニューでデータプライバシーに同意した場合にのみ完全に機能します。BMW Operating System 8 および 8.5 を搭載した車両の場合は、システム設定のデータプライバシーメニューにあります。BMW Operating System 9 以降を搭載した車両では、設定とデータ分析の BMW Intelligent Personal Assistant メニューで選択できます。

車両にはどのようなデータが保存されますか？	• Voice Interaction（音声対話）では、頻繁に連絡する連絡先や電話番号、関係タグを割り当てた特定の連絡先（BMW Operating System 7 でのみ利用可能）、直近の通話履歴、連絡先リスト、およびお客様の設定（特に個人の初期起動コマンド）についての認識性能を最適化するために、言語コンテキストデータベースが保存されます。 • In-Car Experience（車内エクスペリエンス）では、単一機能と体験の選択が保存されます（Experience Mode（エクスペリエンスモード）のみ）。 • Intelligent Functions では、識別情報、設定、操作データが保存されます。これには、提案やヒントを含む対話データが含まれます。
BMW IT システムではどのようなデータが処理または保存されますか？	• Voice Interaction（音声対話）では、車両識別番号（VIN）、および車の位置、ナビゲーションルート、到着予定時刻、目的地、機能によって認識された音声テキスト、環境設定、ダイアログフローなどの位置データが保存、処理されます。 • In-Car Experiences（車内エクスペリエンス）では、データは保存されません。 • Intelligent Functions では、識別情報、設定、操作データが保存されます。データプライバシーオプトインが提供されている場合、対話データは顧客 ID に基づいてオンボードおよびオフボードに保存されます。Recommendation Engine（推奨エンジン）は、ナビゲーション、トリップ、車両データと組み合わせた各対話データを使用して、個人設定を計算し、お客様のためにプロアクティブなコンテンツを作成します。個人に関連のないクラウドデータは、機械学習モデルをさらにトレーニングし、学習アルゴリズム全体を強化するために使用されます。
サードパーティにはどのようなデータが転送されますか？	• オンライン音声認識を備えた音声対話では、お客様個人に直接言及することなく、音声技術サービスのサービスプロバイダーにオーディオファイルを転送し、ユーザーの音声認識モデルを段階的に改善します。車両の位置やナビゲーションルートなどの位置関連データがプロバイダーに転送され、音声コマンドで目的地を検索できます。連絡先の検出機能を改善するオプションや音声通話オプションを有効にし、携帯電話と車両をペアリングした場合、連絡先の姓と名、電話番号、ラベルが音声技術プロバイダーに転送されます。音声操作説明をサポートする車両の場合、車両モデルとその設定は、音声技術プロバイダーと共有されます。データは車両の技術的装備に応じて、音声技術プロバイダーに送信されます。音声技術プロバイダーは、欧州連合以外の国でデバッグ目的で仮名化されたログファイルを分析する場合があります。これらのログファイルには、音声対話が要求された場合などの情報が含まれますが、発言の実際の音声やテキストのコンテンツは含まれません。音声技術プロバイダーは機密保持義務を負い、これらのログファイルから特定の車両または個人を特定することはできません。 • In-Car Experience（車内エクスペリエンス）および Intelligent Functions では、個人情報は第三者に開示されません。
処理されたデータはいつ削除されますか？	• Voice Interaction（音声対話）では、お客様は、電話の設定で連絡先リストの共有を無効にすることができます。当社の IT システムで処理されたデータとサービスプロバイダーと共有されたその他のデータは、自動的に削除されます。 • In-Car Experience（車内エクスペリエンス）では、プログラムが終了するまで、設定内容は車両に保存されます。 • Intelligent Functions の場合、当社の IT システムに保存されている個人設定を削除するには、ConnectedDrive メインプロファイルを手動で削除する、またはデータの収集日から最大 5 年後に自動的に削除できます。ユーザーがデータ分析オプトインを取り消した場合、その期間中にオプトインが再度提供されない場合、データは 30 日間の移行期間後に削除されます。製品やサービスの向上のために収集された情報は自動的に削除されます。

Interior Camera-based Services（車内カメラベースのサービス）

改訂日：2025 年 3 月 21 日；バージョン：リリース 07/25

サービスの説明

Interior Camera-based Services（車内カメラベースのサービス）は、様々な機能を提供します：Anti-Theft Recorder（車内）、Remote Inside View、車内カメラ機能。

記録の許可およびすべての機能への記録の使用については、使用国の法的規制（データ保護規則など）によって異なりますのでご注意ください。ユーザーが、該当する規制の使用および遵守に対して単独で責任を負います。お客様は記録に取り込まれたデータ主体および / または機密性の高い施設を記録（および、場合によっては、これらの記録または記録シーケンスを他者と共有）する権限を持っている必要があります。したがって、各機能を初めて使用する前や定期的に、また、国境を越えるたびに、それぞれの使用国における合法性を確認することをお勧めします。

詳細

Anti-Theft-Recorder（車内）：車内の盗難防止レコーダー機能により、アラームシステムが作動すると、車内の記録を自動的に作成できます。Interior Camera からのすべてのデータは、ユーザーの所有物となります。機能およびデータの使用は、個人目的およびセキュリティ上の目的のみに許可されます。

Remote Inside View：車両の Interior Camera は、My BMW App のリモート機能を使い、車両内の画像や動画を記録できます。

車内カメラ機能：車両の Interior Camera を使い、運転中に自撮り写真や動画を撮影できます。撮影した自撮り写真や動画をスマートフォンに転送することもできます。スマイルシャッター機能を使い、笑顔になることで撮影することもできます。すべてのデータは、ユーザーの所有物となります。データと機能の使用は、個人的な使用に限り許可されます。

各サービスとその機能は、利用可能性に応じて異なりますのでご注意ください。車両モデル、その技術的能力および市場規制に応じて、サービスの利用可能性や詳細が異なる場合があります。サービスがサードパーティのサービスへのアクセスのみを許可する場合、当該サードパーティのサービスは本サービスの対象とはなりません。

詳細情報

必要条件：	• Interior Camera-based Services（車内カメラベースのサービス）では、車両を ConnectedDrive アカウントに追加する必要があります。車両は、この機能の使用が法的に許可されている国に所在している必要があります。
アクティベーション方法：	• データ保護メニューでInterior Camera-based Services（車内カメラベースのサービス）を有効にする必要があります。有効化または無効化は、メインユーザーのプロファイルを使用している場合のみ可能です。一部の機能は、機能起動時に免責事項に同意することで有効にできます。 • BMW Operating System X以降の車両では、車内カメラコンフォート権限を使用して、データプライバシーメニューで車内カメラ機能サービスをオンにする必要があります。
車両にはどのようなデータが保存されますか？	• Anti-Theft Recorder（車内）およびRemote Inside Viewのデータは車両に保存されません。データの保存とアクセスは、My BMW Appのお客様のCEデバイスのみで行えます。

	• 車内カメラ機能 のデータは車両に保存され、BMW IDまたはドライバープロファイルに割り当てられます。
BMW IT システムではどのようなデータが処理または保存されますか？	• Anti-Theft Recorder（車内）およびRemote Inside Viewでは、リクエストに応じて車内の記録をBMWバックエンド経由でMy BMW Appに転送します。画像データはすべて暗号化され、My BMW App でのみ表示可能です。 • 車内カメラ機能 では、データは保存されません。
第三者にはどのようなデータが転送されますか？	• Interior Camera-based Services（車内カメラベースのサービス）では、第三者にデータは転送されません。
処理されたデータはいつ削除されますか？	• Anti-Theft Recorder（車内）およびRemote Inside Viewのデータは、MyBMW Appで個別に削除できます。スマートフォンからアプリをアンインストールすると、接続されたすべてのデータが完全に削除されます。画像データは、アプリにダウンロードされるか、自動的に削除されるまで、当社のサーバーに保存されます。 • 車内カメラ機能 では、車両内のデータを個別に削除できます。 • また、「初期設定にリセット」機能を使用することで、すべてのデータを削除できます。

Personalization（カスタマイズ）

改訂日：2025 年 2 月 14 日、バージョン：リリース 07/25

サービスの説明

BMW Operating System 7（OS7）以降を搭載した車両の Personalization（カスタマイズ）サービスは、車両内の機能（オンボード機能）を提供します。この機能により、車両や設定を個別に快適な方法で使用できます。たとえば、個人車両設定を保存して有効にしたり、他の BMW にポータブル車両設定を転送したりできます。

Personalization（カスタマイズ）サービスは、My BMW アプリまたは My BMW ポータルを介して車外の機能（オフボード機能）も提供します。この機能では、車両に情報を送信したり、離れた場所から車両に関する情報にアクセスしたりできます。

詳細

Personalization（カスタマイズ）により、車両からお客様の個人設定がアップロードされ、ディスプレイ上にお客様に合わせた情報が表示されます。また、 My BMW アプリで選択している場合、個人プロフィール画像と Personal Mode 内の Personal Picture Upload（パーソナル画像アップロード）で選択した壁紙も表示されます。

BMW ID を車両キーまたはデジタルキーとリンクすると、車両のロック解除と同時に、お客様の BMW ID に個人設定が自動的に読み込まれます。お客様の個人設定を BMW Cloud（BMW クラウド）に保存して、その設定を同じ機能を備えた別の BMW の車両に転送できます。有効な BMW ID を用いて、BMW Intelligent Personal Assistant（BMW インテリジェントパーソナルアシスタント）からお客様に合わせた提案を行い、個人の初期起動コマンドを割り当てることもできます。さらに、BMW ID を使用してお客様のプロファイルにプライバシー保護設定を個別に定義することもできます。

車両の技術的能力によっては、My BMW アプリで使用する場合など、車内でログインすると、車両は自動的に BMW ID にリンクされます。また、車両の技術的能力によっては、2022 年 7 月以降の OS8 ソフトウェアを搭載した車両に対して BMW ID でログインした最大 7 名の車両ユーザーは、同じ車両でオフボード機能を使用できます。サポートされている場合、車両機能は関連するオプションを My BMW アプリに表示します。

メインユーザー1 人と最大 6 人の共同ユーザーが使用できます。My BMW アプリまたは My BMW ポータルに車両を追加した最初のユーザーがメインユーザーになります。2022 年 7 月以降の OS8 ソフトウェアを搭載した車両では、My BMW アプリからメインユーザーロールを別の BMW ID に引き継ぐことができます。メインユーザーには、他のユーザーの管理、メインの BMW デジタルキーの設定など、他のユーザーを超える権限があります。ユーザーを参照しない車両関連データは、メインユーザーにのみ提供されます。メインユーザーに付与されているその他の権限については、2022 年 7 月以降の OS8 ソフトウェアを搭載した車両の取扱説明書に記載されています。

My BMW アプリ/My BMW ポータルに車両を追加すると、My BMW アプリおよび My BMW ポータルにはお客様の氏名とプロフィール画像が表示されます。2022 年 7 月以降の OS8 ソフトウェアを搭載した車両では、車両のコントロール画面にも表示されます。複数のユーザーが My BMW アプリや My BMW ポータルに同じ車両を追加した場合、My BMW アプリや My BMW ポータルでお互いの氏名やプロフィール画像を確認することができます。

各サービスとその機能は、利用可能性に応じて異なりますのでご注意ください。車両モデル、その技術的能力および市場規制に応じて、サービスの利用可能性や詳細が異なる場合があります。サービスがサードパーティのサービスへのアクセスのみを許可する場合、当該サードパーティのサービスは本サービスの対象とはなりません。

詳細情報

必要条件：	• Personalization（カスタマイズ）には、テレサービス（オプション 6AE）を搭載した車両と BMW ID が必要です。 • OS7以降を搭載した車両では、デフォルトでBMW Cloud（BMWクラウド）との同期が有効になっており、対応するBMW IDの設定メニューで無効にすることができます。 • 2022 年 7 月以降の OS8 ソフトウェアを搭載した車両では、車内でログインすると車両は自動的に BMW ID とリンクします。 • 2023 年 7 月以降の OS8.5 ソフトウェアを搭載した車両では、個人アカウントを設定するためにスマートフォンが必要です。 • Personal Mode内のPersonal Picture Upload（パーソナル画像アップロード）には、OS9以降を搭載した車両と有効なBMW Digital Premiumサービスが必要です。
アクティベーション方法：	• Personalization（カスタマイズ）は、車両モデルとその技術的性能に応じて、個人アカウントの設定をMy BMWアプリやQRコードスキャンから、またはBMW ID情報をタイプ入力することによって、1台につき1回行う必要があります。個人アカウントは、BMW IDとリンクされているキーでロック解除するか、ディスプレイから手動でそのキーを選択すると自動的に有効になります。 • データ伝送は、車両のデータプライバシーメニューから設定できます。
車両にはどのようなデータが保存されますか？	• Personalization（カスタマイズ）では、すべての個人車両設定が保存されます。
BMW ITシステムではどのようなデータが処理または保存されますか？	• Personalization（カスタマイズ）では、BMW ID の同期が有効になっている場合、BMW Cloud（BMW クラウド）にもデータが保存されます。
サードパーティにはどのようなデータが転送されますか？	• Personalization（カスタマイズ）では、サードパーティにデータは転送されません。
処理されたデータはいつ削除されますか？	• Personalization（カスタマイズ）では、お客様の設定は、お客様が車両から個人アカウントを削除するまで、または車両が初期設定の状態になるまで車両に保存されます。車両の技術的能力によっては、同期が有効になっている場合や、お客様の要求に応じてBMW Cloud（BMWクラウド）で個人設定が削除されるまでは、個人アカウントはBMW Cloud（BMWクラウド）に残ります。

Remote Control（リモートコントロール）

改訂日：2025 年 2 月 20 日、バージョン：リリース 07/2025

サービスの説明

Remote Control（リモートコントロール）を使用すると、車両ステータスを確認したり、Remote Services（リモートサービス）を介して My　BMW App からいくつかの車両機能を遠隔操作したりすることができます。

詳細

Remotes Services（リモートサービス）では、リモートによる車両のロックおよびロック解除だけでなく、パッシングライトやホーンを作動させることもでき、駐車場で車両を探すような場合に役立ちます。車両の装備によっては、次回の走行前に空調温度設定（換気/暖房/冷房）を開始できます。車両に Remote Engine Start（リモート・エンジン・スタート）が装備されている場合、暖房/冷房プロセスに車両のエンジン自動始動が含まれていることがあります。

My BMW App では、ドア、ウインドウ、サンルーフ、ボンネット、トランクが閉まっている場合や車両がロックされている場合に車両ステータスをリモートで確認できます。燃料残量/充電状態、走行可能距離、車両の総走行距離を確認できます。タイヤ空気圧やエンジンオイルの状態、車両のその他のサービスの必要性も確認できます。さらに、車両の現在位置を確認できます。

各サービスとその機能は、利用可能性に応じて異なりますのでご注意ください。車両モデル、その技術的能力および市場規制に応じて、サービスの利用可能性や詳細が異なる場合があります。サービスがサードパーティのサービスへのアクセスのみを許可する場合、当該サードパーティのサービスは本サービスの対象とはなりません。

詳細情報

必要条件：	• Remote Services（リモートサービス）には、有効な TeleServices（テレサービス）（オプションコード SA6AE）および有効な Remote Services（リモートサービス）（オプションコード SA6AP）を備えた互換性のある車両が必要です。 • BMW Operating System 9以降を搭載した車両の場合、リモートサービスはデジタルベースに含まれています。
アクティベーション方法：	• リモートサービスでは、車両をユーザーのBMW IDでユーザーのMy BMWアプリのアカウントにマッピングする必要があります。 • My BMW アプリで車両ステータスデータを表示するには、車両のデータプライバシー設定で「My BMW アプリとポータル」を有効にする必要があります。
車両にはどのようなデータが保存されますか？	• Remote Services（リモートサービス）では、ID、位置データ、サービスアラートが車両に保存されます。Remote Engine Start（リモート・エンジン・スタート）（オプションコード SA1CR）が装備されている場合、設定と最後の 10 回の作動が保存されます。
BMW IT システムではどのようなデータが処理または保存されますか？	• Remote Services（リモートサービス）では、トリガーのタイプに応じて、データ（識別情報と位置、アカウント、車両と電話、リモートコマンド、車両データ、アラート）がお客様のスマートフォンに送信され、当社の IT システムに保存されます。
サードパーティにはどのようなデータが転送されますか？	• Remote Services（リモートサービス）では、サードパーティにデータは転送されません。

処理されたデータはいつ削除されますか？	• Remote Services（リモートサービス）では、コマンド履歴は 30 日後に削除されます。車両ステータスデータは 6 か月後に削除されます。

Remote Software Upgrade

改訂日：2023 年 10 月 10 日；バージョン：リリース 03/24

サービスの説明

Remote Software Upgrade（リモート・ソフトウェア・アップグレード）（「RSU」）サービスでは、お客様は品質向上、機能拡張および/または新機能を含む車両のソフトウェアを無線でアップグレードすることができます。 これにより、車両のソフトウェアを常に最新の状態にし、最新のアップグレードを簡単にダウンロードできます。

詳細

新しいRSUが利用可能になるとすぐに、お客様は車両で通知を受け取ることができます。さらにスマートフォンのMy BMWアプリを介して通知を受け取ることもできます。RSUは、ダウンロードとインストールの2つの主なフェーズで構成されています。

RSUはMy BMW アプリからダウンロードできます。車両モデルと装備に応じて、ダウンロードは車両で直接利用することもできます。インストールプロセスに関するその他の情報は、セントラルディスプレイに表示されます。ダウンロードが完了するとすぐに車両内でインストールを開始できます。BMW オペレーティング システム 8.5 以降では、インストールを My BMW アプリからリモートで開始することもできます。

インストール中は車両を使用できません。電気自動車の場合、充電プロセスはインストールが完了するまで中断され、お客様が手動で再開する必要がある場合があります。RSUプロセスが完了すると、少なくとも車両内でお客様に通知が届きます。

各サービスとその機能は、利用可能性に応じて異なりますのでご注意ください。 車両モデル、その技術的能力および市場規制に応じて、サービスの利用可能性や詳細が異なる場合があります。 サービスがサードパーティーのサービスへのアクセスのみを許可する場合、当該サードパーティーのサービスは本サービスの対象とはなりません。

詳細情報

必要条件：	Remote Software Upgrade でソフトウェアアップグレードを受信できるかどうかは、車両のハードウェアによって異なり、車両の ConnectedDrive メニューで確認できます。 メニュー項目「Remote Software Upgrade」が表示されている場合、車両は Remote Software Upgrade でアップグレード可能です。 特定の条件下では、Remote Software Upgrade を使用できない場合があります。これは、例えば特定の技術的要件（車両状態、バッテリーなど）や外部環境によるものである可能性があります。

アクティベーション方法：	• Remote Software Upgrade（リモート・ソフトウェア・アップグレード）はデフォルトで有効になっています。
	  • BMW オペレーティングシステム 8.5 以前の車両では、車両のデータプライバシーメニューでいつでもこのサービスを無効にできます。
	  • BMW オペレーティングシステム 9 以降の車両では、Upgrade Settings（アップグレードの設定）でいつでもこのサービスを無効にできます。
	ただし、各個別アップデートのインストールはお客様がRSU経由で追加で開始する必要があります。

車両にはどのようなデータが保存されますか？	Remote Software Upgrade では、車両データと位置データが保存されます。

BMW IT システムではどのようなデータが処理または保存されますか？	• Remote Software Upgrade（リモート・ソフトウェア・アップグレード）では、車両データとソフトウェア・アップグレード・データが処理および保存されます。 • Remote Software Upgrade (リモート・ソフトウェア・アップグレード)後に重大なエラーが発生した場合の路上支援については、コールセンターの担当者の方から事前にお客様に連絡する場合があります（例：電話）。この目的のために、ConnectedDrive アカウントに保存されている顧客データが使用され、必要に応じてロードサイドアシスタンスのみを目的として外部サービスプロバイダーと共有されます。
第三者にはどのようなデータが転送されますか？	• Remote Software Upgrade（リモート・ソフトウェア・アップグレード）では、データはサードパーティに転送されません。 Roadside Assistance Call（ロードサイドアシスタンスコール）が開始され、Remote Software Upgrade（リモート・ソフトウェア・アップグレード）が中止された場合、車両、位置および移動データがサードパーティのアシスタンスサービスと共有されます。詳細については、Repair and Maintenance (修理&メインテナンスサービス)の説明を参照してください。
処理されたデータはいつ削除されますか？	車両メインテナンス情報は、車両メインテナンスドキュメントの一部として、車両の耐用年数中保存されます。 車両の寿命サイクル終了時に自動的に削除されます。

Repair & Maintenance (修理&メインテナンス)

改訂日：2024 年 10 月 31 日；バージョン：リリース 03/25

サービスの説明

修理&メインテナンスサービスには、
Teleservice Call and Smart Maintenance (テレサービスコール&インテリジェントメインテナンス)、Service Partner Management (サービスパートナーマネージメント)、Roadside Assistance Call (ロードサイドアシスタンスコール)、Accident Assistance Call (アクシデントアシスタンス コール)、Electronic Service History (電子サービス履歴)、Repair History (修理履歴)、Remote Diagnosis (遠隔診断)、Repair and Maintenance Services for Independent Providers(独立プロバイダー向け修理&メインテナンスサービス)といった機能があります。

これらの機能により、車両にサービスやメインテナンスが必要な場合、または事故や機能不良が発生した場合にサポートを受けることができます。車両についての情報や、車両のステータスと関連するメインテナンスの必要性、機能不良、その他の車両に関するニーズ（Service Inclusive 契約の満了など）の情報をさまざまな通信チャンネルからご確認いただけます。通信チャンネルは、お客様の車両購入時や BMW ConnectedDrive / MINI Connected サービスの予約時、ワークショップ入庫時、またはお客様タッチポイント（My BMW / MINI アプリなど）から提供されたデータ、または当社の CRM システムにすでに保存されているデータに応じて異なります。さらに、車両に関する具体的なニーズとその緊急性にも依存します。My BMW/MINI アプリから（お客様が車両を BMW/MINI ID に接続している場合）または直接お客様の車両に E メール、SMS やお電話でご連絡する場合があります。

お客様とのコミュニケーションを拡大

お客様の顧客プロファイルデータが不完全な場合、BMW は上記のチャネルを通じてお客様に連絡し、必要なサポートを確実に受けられるよう、お客様の個人連絡先データを確認するための注意事項をサービス通知に含める場合があります。

BMW は、お客様がマーケティングコミュニケーションに同意した場合、サービス通知に魅力的なサービス関連のオファーを追加します。こうしたオファーを受け取りたくない場合は、プロフィールでマーケティングに関する同意を調整するか、サービス通知に含まれる配信停止ボタンをご利用ください。配信停止後も、既存の BMW ConnectedDrive / MINI Connected サービス契約およびサービス「BMW Teleservices」 / 「MINI Teleservices」に関連する非販促的な情報のみは引き続き受け取ることになります。

詳細

Teleservice Call & Smart Maintenance (テレサービスコール&インテリジェントメインテナンス)
BMWはTeleservice Call & Smart Maintenance（テレサービスコール&インテリジェントメインテナンス）を通じて、お客様の車両から送信されたデータに基づき、機能不良やサービスおよびメインテナンスの必要性が発生した際に関連情報を提供します。この車両データは、お客様のご指定のサービスパートナーにも転送されます。BMWまたはお客様のご指定のサービスパートナーは、お客様の具体的な車両に関するニーズに応じて以下のように適切な措置を講じるためにこのデータを使用します。定期的なサービスや修理が必要な場合、サービスパートナーはご予約を取るためにお客様にご連絡いたします。リモートアシスタンスが可能な場合は、カスタマーインタラクションセンターの専門技術者が、お客様と連絡を取り、お客様が移動を継続できるように迅速かつ専門的なサポートを提供します。故障が発生した場合など、緊急のサービスが必要な場合は、ロードサイドアシスタンスの専門技術者がお客様にご連絡します。

車両のワークショップ入庫中に誤ったサービスや関連のないサービスが通知されることを防ぐため、車両の地図データをワークショップの位置情報で更新します。

さらに BMW は、過去のワークショップ入庫中に生成されたデータに基づいて、次回のサービス日や交換したコンポーネントのパーツ情報（タイヤ識別番号など）といったサービス関連情報を無線で更新します。これにより、BMW は無効なサービス通知を送信することを防ぎ、車両の最新のメインテナンス状態を確保することができます。

このサービスには、以下のさまざまな機能があります。

Teleservice Call (テレサービスコール)
Teleservice Call (テレサービスコール) は、お客様の移動手段を確保し、故障のリスクを軽減します。すでに車両にエラーメッセージが表示されているかに関わらず、毎月、車両の状態に関する変化に基づいてデータが BMW に転送されます。メインテナンスの必要性や機能不良が確認された場合、お客様とご指定のサービスパートナーに通知されます。BMW またはご指定のサービスパートナーが、サービスアポイントの手配など、適切な対応をとり、リモートまたは移動中にサポートします。BMW/MINI ID に車両を接続している場合、選択したコンポーネントのステータス情報が My BMW アプリ/MINI APP に表示されます。効率的かつ短時間にワークショップ入庫を準備するために、ご指定のサービスパートナーまたはその他の専門技術者は、データへのアクセスが許可されます.

Smart Maintenance (インテリジェントメインテナンス)
Smart Maintenance (インテリジェントメインテナンス) は、より頻繁なデータ伝送に基づく、車両の補完的なサービスです。例えば、走行毎に 1 回、または 1 週間に 1 回の頻度でデータが転送されます。これにより、メインテナンスの必要性や機能不良をより迅速かつ正確に特定できます。この機能は、「Smart Maintenance (インテリジェントメインテナンス)」のボックスにチェックマークを入れて、車両のデータ保護メニューで同意した場合のみ有効です。

Remote KeyRead
お客様の同意が得られた場合、サービスパートナーはRemote KeyRead 機能を使用して
ワークショップの予約前に、サービス関連の車両データ（特に車両識別番号、走行距離、サービスリクエスト、エラーメッセージ）を事前にリモートで要求できます。サービスパートナー
は、車両の要求を分析し、必要な部品を事前に注文するなど、短時間かつ効率的にワークショップ入庫の準備をするのに不可欠な情報のみを使用します。

Service Partner Management (サービスパートナーマネージメント)
Service Partner Management (サービスパートナーマネージメント) では、最初にお客様の車両にサービスパートナーを割り当てます。また、必要に応じて、前回のサービスアポイントとワークショップ入庫に基づいて自動的に割り当てを修正し、お客様にご連絡するご指定のサービスパートナーにメインテナンスの必要性を転送します。My BMW/MINI ポータル内、または直接車両内で、いつでも My BMW アプリ/MINI APP からご指定のサービスパートナーを手動で変更できます。ご希望に応じて、サービスパートナーが割り当てを変更することもできます。

Roadside Assistance Call (ロードサイドアシスタンスコール)
Roadside Assistance Call (ロードサイドアシスタンスコール) では、車両が機能不良や故障を検知した場合、当社のロードサイドアシスタンスがサポートします。この場合、車両内および My BMW アプリ/MINI APP に通知が届き、この通知から BMW ロードサイドアシスタンスの専門技術者に直接連絡することができます。BMW ロードサイドアシスタンスの専門技術者が、車両の状態および現在の位置に関するすべての関連データを直ちに BMW に転送し、音声接続を確立して再び車両を移動できるようにお客様をサポートします。別のチャンネル（携帯電話など）からロードサイドアシスタンスにご連絡された場合、お客様が車両内で確認された後、ロードサイドアシスタンスの専門技術者は関連データのリモート転送を要求することもできます。専門技術者は、これらのデータを使用して専門的な技術サポートを提供することができます。さらに、いつでも Roadside Assistance Call (BMW ロードサイドアシスタンスコール) を手動で開始して、事前に通知することなく車両でサポートを受けることができます。市場によっては、ロードサイドアシスタンスの専門技術者がお客様へ事前に連絡する場合があります。

Accident Assistance Call (アクシデントアシスタンスコール)
Accident Assistance Call (アクシデントアシスタンスコール) では、軽度の事故や損傷を発見した場合、サポートを受けることができます。この場合、コントロールディスプレイに通知が届き、この通知から BMW アクシデントアシスタンスの専門技術者に直接連絡することができます。Accident Assistance Call (アクシデントアシスタンスコール)を開始すると、現在のお客様の所在地を含む、この状況の解決に役立つ事故に関するすべての関連データが転送されます。専門技術者は、ご指定のサービスパートナーに連絡し、必要に応じて現場でのサポートや牽引トラックを手配して、お客様をサポートすることができます。さらに、いつでも Accident Assistance Call (アクシデントアシスタンス

コール) を手動で開始して、事前に通知することなく車両でサポートを受けることができます。市場によっては、アクシデントアシスタンスの専門技術者がお客様へ事前に連絡する場合があります。

Electronic Service History (**電子サービス履歴**)
Electronic Service History (電子サービス履歴) を通じて、お客様がワークショップ入庫で共有することに同意したすべての実施済みサービスに関する情報が、当社のシステムに保存されます。この情報は、ワークショップ入庫時の異常分析、再修理の回避、個別のお客様サポートの提供などに使用されます。

Repair History (**修理履歴**)
Repair History (修理履歴) では、修理作業および使用された部品に関するすべての情報がシステムに保存されます。このデータは、車両履歴に関する情報のワークショップへの提供、ワークショップ入庫時の異常分析、再修理の回避、個別のお客様サポートの提供などに使用されます。

Remote Diagnosis (**遠隔診断**)
Remote Diagnosis (遠隔診断) では、BMW またはサービスパートナーは、リモートで診断し、車両の機能不良の原因を特定したり、ワークショップ入庫の準備をすることができます。そのため、リモートアクセスのたびに、 車両のコントロールディスプレイまたはその他の通信チャンネル（お電話でのお問い合わせなど）での同意が必要です。

Repair and Maintenance Services for Independent Providers (**独立プロバイダー向け修理&メインテナンスサービス**)
Repair and Maintenance Services for Independent Providers では、欧州経済領域（EEA）内の修理およびメインテナンス関連サービスを独立したプロバイダーが提供できます。以下のサービスをお客様に提供するために、独立したプロバイダーは各サービスに必要な車両データへのアクセスを積極的に要求し、ご指定の独立したプロバイダーとして割り当てる必要があります。BMW CarDataでこのリクエストを承認すると、独立したプロバイダーへのデータ転送に同意したことになります。

- Service Partner Services (サービスパートナーサービス) では、ご指定の独立したプロバイダーが車両から Teleservice Call (テレサービスコール) とSmart Maintenance (インテリジェントメインテナンス) の要件と、車両のメンテナンスに必要なすべての関連データを自動的に受信します。
- Breakdown Assistance (故障時アシスタンス) では、車両から独立したプロバイダーに直接連絡することができます。関連する車両データと実際の位置はすべて、独立したプロバイダーに転送されます。
- Accident Assistance (アクシデントアシスタンス) では、軽度の事故が発生した場合に独立したプロバイダーに連絡することができます。
- Remote Diagnosis (遠隔診断) では、お客様の同意により、独立したプロバイダーは車両の機能不良の原因を特定するために遠隔診断を行うことができます。
- Electronic Service History (電子サービス履歴) では、お客様が共有することに同意したすべての実施済みサービスに関する情報が、当社のシステムに保存されます。
- Repair History (修理履歴) では、修理作業および使用された部品に関するすべての情報がシステムに保存されます。

独立したプロバイダーは、サービス提供の形式に責任を負います。BMWはこれについて一切の責任を負いません。独立したプロバイダーの承認については、BMW / MINI CarData 利用規約をご覧ください。サービスの提供またはデータのその他の処理に関してご質問がある場合は、お客様が選択した独立したプロバイダーにご連絡ください。

各サービスとその機能は、利用可能性に応じて異なりますのでご注意ください。車両モデル、その技術的能力および市場規制に応じて、サービスの利用可能性や詳細が異なる場合があります。サービスがサードパーティのサービスへのアクセスのみを許可する場合、当該サードパーティのサービスは本サービスの対象とはなりません。

詳細情報

必要条件：	• Teleservice Call (テレサービスコール)、Smart Maintenance (インテリジェントメインテナンス)、Accident Assistance Call (アクシデントアシスタンスコール)、Roadside

	Assistance Call (ロードサイドアシスタンスコール)、Service Partner Assignment (サービスパートナーアサインメント) には、有効なConnectedDrive契約、装備「テレサービス」(オプションコードSA6AE)、および有効なSIMカードが必要です。さらに、車両が技術的な変更（エンジンのチューニング）が不要な標準的な状態であり、メーカーの仕様に従って整備または改良されており、使用状況や周囲の状況が異常または急速に変化していないことが条件となります。 • さらに、Smart Maintenance (インテリジェントメインテナンス) では、車両がBMWオペレーティングシステム7以降を搭載している必要があります。モデルおよび市場によっては、データ保護メニューに「Smart Maintenance (インテリジェントメインテナンス)」の項目があります。
アクティベーション方法：	• データ保護メニューで、データ転送をいつでもオンまたはオフにできます。 • データ保護メニューでSmart Maintenance (インテリジェントメインテナンス) を自分で有効にする必要があります。 • デフォルトでは、他のすべての機能が有効になっています。
車両にはどのようなデータが保存されますか？	• Teleservice Call (テレサービスコール) では、前回のTeleservice Call (テレサービスコール) の送信日が車両に保存されます。 • Accident Assistance Call (アクシデントアシスタンスコール) では、位置データと事故に関する情報が車両に保存されます。 • Repair and Maintenance Services for Independent Providers (独立プロバイダー向け修理&メインテナンスサービス) では、前回のテレサービスコールの送信日が車両に保存されます。位置データと事故に関する情報がAccident Assistance (アクシデントアシスタンス) 用に保存されます。 • BMWは、車両のワークショップ入庫中に誤ったサービスや関連性のないサービスが通知されることを防ぐため、車両の地図データをワークショップの位置情報で更新します。 • BMWは、ワークショップ入庫の所要時間と効率を改善し、誤ったサービス通知を防ぐために、実施されたサービスに基づいてサービス関連の車載情報を更新します。
BMWタッチポイントでは、どのようなデータが処理されますか？	• サービスパートナーのアサインメントは、My BMW アプリ/MINI APP、My BMW/MINIポータル内、または車両内で直接変更できます。 • メインテナンスの必要性、機能不良、車両に関するその他のニーズが発生した際、Teleservice Call (テレサービスコール) とSmart Maintenance (インテリジェントメインテナンス) のデータと関連するすべての車両情報が、My BMWアプリ/MINI APP内、およびMy BMW アプリ/MINI APP内のプッシュ通知から表示および通知される場合があります。
BMW ITシステムではどのようなデータが処理または保存されますか？	• Teleservice Call (テレサービスコール)、Smart Maintenance (インテリジェントメインテナンス)、Accident Assistance Call (アクシデントアシスタンスコール)、Roadside Assistance Call (ロードサイドアシスタンスコール) では、車両情報、ステータス、技術データが保存されます。Roadside Assistance Call (ロードサイドアシスタンスコール)、Service Partner Management (サービス パートナーマネージメント)では、さらに位置データが保存されます。 • Repair and Maintenance Services for Independent Providers (独立したプロバイダー向けの修理・メインテナンスサービス) では、車両データ、技術情報、位置データが保存されます（Service Partner Services (サービスパートナーサービス)、Roadside Assistance Call (ロードサイドアシスタンスコール)、Accident Assistance Call (アクシデントアシスタンスコール)、Remote Diagnosis (遠隔診断)用）。さらに、修理情報が保存されます（Electronic Service History (電子サービス履歴) とRepair History (修理履歴)）。

	• BMWは、車両所有者の特定、包括的かつ 先を見越したカスタマーサポートの提供、車両関連サービス発生時のご連絡など、BMW ConnectedDrive契約の履行に必要な範囲でお客様の個人データを処理します。
サードパーティにはどのようなデータが転送されますか？	• テレサービスとSmart Maintenance (インテリジェントメインテナンス) では、メインテナンスの必要性に関する情報が、お客様が選択または委託したサービスパートナーに提供される場合があります。 • Roadside Assistance Call (BMWロードサイドアシスタンスコール) がサードパーティに転送される場合があります。メインテナンスの必要性などのデータは、お客様が選択または委託した優先サービス パートナーに転送できるほか、このパートナーはデータにアクセスすることも可能です。
処理されたデータはいつ削除されますか？	• Teleservice Call (テレサービスコール)、Smart Maintenance (インテリジェントメインテナンス)、Accident Assistance Call (アクシデントアシスタンスコール)、Roadside Assistance Call (ロードサイドアシスタンスコール) では、特定のメインテナンスの必要性が特定および伝達され、すべての手順が完全に処理されるまでデータが保持されます。

Security Assistant

改訂日：2025 日年 2 月 28 日；バージョン：リリース 07/25

サービスの説明

Security Assistant には、車両の車内カメラと車外カメラを利用するさまざまな機能があります。

- Anti-Theft Recorder（盗難防止レコーダー）（車外および車内）
- Drive Recorder（ドライブ・レコーダー）
- 車内カメラ機能
- Parking Collision Notification（駐車時の衝突検知メッセージ）と Parking Collision Recorder（駐車時の衝突検知レコーダー）
- リモート 3D ビューとリモート車内カメラ

機能性、利点、技術的詳細、および Parking Collision Notification（駐車時の衝突検知メッセージ）と Parking Collision Recorder（駐車時の衝突検知レコーダー）に関する有効化、データ利用、処理、転送、廃止に関する詳細は、以下に記載されています。本サービスの説明で参照される他のサービスの詳細については、以下の他のサービスの説明に記載されています。

Interior Camera-based Services（車内カメラベースのサービス）
Anti-Theft Recorder（盗難防止レコーダー）（車内）
車内カメラ機能
リモート車内カメラ

Exterior Camera-based Services（車外カメラベースのサービス）
Anti-Theft Recorder （盗難防止レコーダー）（車外）
Drive Recorder（ドライブ・レコーダー）
リモート 3D ビュー

記録の合法性およびすべての機能への記録の使用については、使用国の法的規制（データ保護規則など）によって異なりますのでご注意ください。ユーザーが、該当する規制の使用および遵守に対して単独で責任を負います。お客様は記録に取り込まれたデータ主体および/または機密性の高い施設を記録（および、場合によっては、これらの記録または記録シーケンスを他者と共有）する権限を持っている必要があります。したがって、各機能を初めて使用する前や定期的に、また、国境を越えるたびに、それぞれの使用国における合法性を確認することをお勧めします。

詳細：

Parking Collision Notification（駐車時の衝突検知メッセージ）機能では、車両を駐車してロックしている状態で車両が衝突を検知した場合、登録済みのすべてのユーザーが My BMW アプリからメッセージを受け取ります。

Parking Collision Recorder（駐車時の衝突検知レコーダー）を使用すると、車両を駐車してロックしている状態で車両が衝突を検知した場合、車両が周囲の映像を短時間録画します。

特定の条件下では、駐車時の衝突の検知が制限されたり、機能しない場合があります。そのような制限は、ドア・ミラーの損傷、パーキング・ブレーキの操作なし、または比較的小さな駐車時の損傷（擦り傷や小さなへこみなど）などが原因の可能性があります。

各サービスとその機能は、利用可能性に応じて異なりますのでご注意ください。車両モデル、その技術的能力および市場規制に応じて、サービスの利用可能性や詳細が異なる場合があります。サービスがサードパーティのサービスへのアクセスのみを許可する場合、当該サードパーティのサービスは本サービスの対象とはなりません。

詳細情報

必要条件：	• Security Assistant（セキュリティ・アシスタント）を使用するには、テレサービス（オプションコード SA6AE）、BMW Operating System X 以上、有効な BMW Digital Premium サービスまたは Security Assistant（セキュリティ・アシスタント）（オプションコード SA5E1）を装備した車両が必要です。
アクティベーション方法：	• Parking Collision Notification（駐車時の衝突検知メッセージ）と Parking Collision Recorder（駐車時の衝突検知レコーダー）はデフォルトで無効になっており、車両でオンにする必要があります。メインユーザのみが、これらのサービスをオンに変更できます。
車両にはどのようなデータが保存されますか？	• Parking Collision Notification（駐車時の衝突検知メッセージ）では、データは保存されません。 • Parking Collision Recorder（駐車時の衝突検知レコーダー）では、映像は車両にのみ保存され、ユーザーがエクスポートできるようになります。
BMW ITシステムは、どのようなデータを処理または保存しますか？	• Parking Collision Notification（駐車時の衝突検知メッセージ）および Parking Collision Recorder（駐車時の衝突検知レコーダー）では、登録済みのすべてのユーザーの BMW ID、車両識別番号 (VIN)、駐車時の衝突検知時のタイムスタンプと車両の位置情報、車両内の位置情報、衝突の重大度が転送されます。
サードパーティにはどのようなデータが転送されますか？	• Parking Collision Notification（駐車時の衝突検知メッセージ）および Parking Collision Recorder（駐車時の衝突検知レコーダー）では、データはサードパーティに転送されません。
処理されたデータはいつ削除されますか？	• Parking Collision Recorder（駐車時の衝突検知レコーダー）では、車両のアプリの録画メニューから各映像を削除できます。または、車両メニューで「初期設定にリセット」を選択して、Parking Collision Recorder（駐車時の衝突検知レコーダー）を無効にし、すべての記録を削除することができます。

Smartphone Integration（スマートフォンインテグレーション）

改訂日：2024 年 2 月 22 日、バージョン：リリース 07/24

サービスの説明

Smartphone Integration（スマートフォンインテグレーション）により、互換性のあるスマートフォンを車両に接続し、車内でスマートフォンのさまざまな機能を使用することで、Apple CarPlay や Android Auto などのサードパーティサービスを車内で使用することができます。

詳細

Apple CarPlay および Android Auto の **Smartphone Integration（スマートフォンインテグレーション）**では、iOS（Apple CarPlay）または Android（Android Auto） OS のどちらで動作するスマートフォンからでも、コントロールディスプレイを使って、携帯電話から選択したアプリにアクセスすることができます。スマートフォンを車両にワイヤレスで接続して電話をかけたり、メッセージを受信し、口述して送信したり、音楽やポッドキャスト、オーディオブックを聴くことができます。また、HUD（ヘッドアップディスプレイ）が装備され、使用中のナビゲーションアプリがサポートされており、車両に BMW Operating System 7 以上（2020 年 7 月のソフトウェア アップデート以降)が搭載されていれば、HUD に表示される情報で目的地までナビゲートすることもできます。

ステアリングホイールの音声ボタンを長押しすることで、ステアリングホイールを握ったままスマートフォンの音声アシスタントを使用することもできます。また Apple CarPlay の音声アシスタントは、車内の内蔵マイクを介した音声認識により、「Hey Siri」という起動ワードで起動することもできます（車両の BMW Operating System や対応する国によって異なります）。

Apple CarPlay と Android Auto の詳細については、https://www.apple.com/ios/carplay または https://www.android.com/auto をそれぞれご覧ください。

当社は、お客様の車両内の技術的なインターフェースに責任を負います。Apple、Google はそれぞれ、Smartphone Integration（スマートフォンインテグレーション）によりお客様のスマートフォンから車両に表示されるすべてのコンテンツ、サービスとその利用可能性の維持、およびすべての機能に対して責任を負います。Apple CarPlay および Android Auto のサポートは、サードパーティーによる（スマートフォンやモバイルオペレーティングシステムなどの）将来的な技術開発のため、永続的に保証されるものではありません。Apple CarPlay または Android Auto を使用する場合、お客様の**スマートフォンのデータ**が使用されます。したがって追加のデータ料金が適用される場合があります。これらの費用の詳細については移動体通信事業者にお問い合わせください。

各サービスとその機能は、利用可能性に応じて異なりますのでご注意ください。車両モデル、その技術的能力および市場規制に応じて、サービスの利用可能性や詳細が異なる場合があります。サービスがサードパーティのサービスへのアクセスのみを許可する場合、当該サードパーティのサービスは本サービスの対象とはなりません。

詳細情報

必要条件：	• Apple CarPlay の Smartphone Integration（スマートフォンインテグレーション）は Apple iPhone 5（BMW Operating System 8.5 以降搭載車両用）および Apple iPhone 6s 以降世代（BMW Operating System 9 用 iOS14 以上）と互換性があります。互換性は変更される可能性があるため、次の情報から確認してください：https://www.apple.com/ios/carplay/。 • Android Auto の Smartphone Integration（スマートフォンインテグレーション）には、Live Cockpit Plusまたは Live Cockpit Professional（オプションコード SA6U2 または SA6U3）および BMW Operating System 7 以上を搭載した車両が必要です。Android Auto をワイヤレスで使用するには、Android 10 以上の Samsung または Google スマートフォン、あるいは Android 11 以上の Android スマートフォンが必要です。スマートフォンが 5Ghz 帯の無線 LAN に対応している必要があります。互換性は変更される可能性があるため、次から確認してください：https://www.android.com/auto/。
アクティベーション方法：	• Bluetooth メニューの車両の「設定」で機器を設定します。スマートフォンの Bluetooth および Wi-Fi を有効にする必要があります。
車両にはどのようなデータが保存されますか？	• センサーデータ、車両情報、入力データなど、選択した車両データは車内で処理されます。Apple CarPlay は車内でデータの生成や保存は行いません。Android Auto は、工場出荷時のリセット後にランダムなデバイス ID を生成しますが、これは顧客データとは直接関係なく車両に残ります。
BMW IT システムではどのようなデータが処理または保存されますか？	• データはすべて車両やお客様のスマートフォン上で直接処理され、BMW の情報システムで処理されることはありません。
Smartphone Integration（スマートフォンインテグレーション）ではどのようなデータにアクセスできますか？	• Smartphone Integration（スマートフォンインテグレーション）を有効にすると、センサーデータ、車両情報、入力データなど、選択した車両データがスマートフォンに転送されます。
サードパーティにはどのようなデータが転送されますか？	• Apple CarPlay または Android Auto を介して利用される個人データは、機器のネイティブアプリを含むスマートフォンのアクセスアプリによってサードパーティに転送される可能性があります。BMW がサードパーティに個人データを転送することはありません。
処理されたデータはいつ削除されますか？	• BMW IT システムでデータが処理・保存されることはありません。お客様のスマートフォンによって処理されたデータは、各アプリの利用規約やプライバシーポリシーに従って削除されます。

Technical Basis（技術基盤）

改訂日：2025 年 3 月 21 日；バージョン：リリース 07/25

サービスの説明

Technical Basis（技術基盤）には次の機能が含まれます：
Anti-Theft Notification（盗難防止通知）、Evaluation of Diagnostic Data（診断データ評価）、Extendable Car Communications（拡張可能自動車通信、xCC）、Future Mobility Solutions（フューチャーモビリティソリューション）、Improvement of Product Quality（製品品質の向上）、Improvement of Service Quality（サービス品質の改善）、MyInfo（マイインフォ）、Predictive Thermal Management（予測熱管理）。

詳細

Anti-Theft Notification（盗難防止通知）では、アラームシステムが作動した場合、登録済みのすべてのユーザーが My BMW アプリを介して通知を受け取ります。この通知には、現在の車両の位置が含まれています。

Evaluation of Diagnostic Data（診断データ評価）では、安全性に関する製品品質と安全な運転を向上させるために車両診断データが評価され、当社に送信されます。

Extendable Car Communications（拡張可能自動車通信、xCC）を通して、当社からの重要なお知らせを直接車内で受信できます。リコールやテクニカルキャンペーンまたは関連するその他の目的で車両をサービスパートナーにお持ち込みになる必要がある場合には、他の通信経路でのご連絡に加えて、車両にメッセージが送信されます。

Future Mobility Solutions（フューチャーモビリティソリューション）の開発およびお客様固有のモビリティソリューションに関する個別のアドバイスのために、個々のモビリティ行動が当社に伝達され、当社が分析します。

Improvement of Product Quality（製品品質の向上）では、当社は周囲の交通インフラのデータを含む車両のセンサーデータ、および追加的な利用情報を使用して、製品開発とサービスデータの品質を向上させます。

Improvement of Service Quality（サービス品質の向上）では、当社はサービスの最適化とテクニカルキャンペーンの準備のために車両センサーデータと追加の利用情報を使用します。

当社は、Future Mobility Solutions（フューチャーモビリティソリューション）、Improvement of Product Quality（製品品質の向上）、Improvement of Service Quality（サービス品質の向上）からのデータを、個人を特定できないような形式で、お客様のお住いの国以外の当社が慎重に選出した開発パートナー、または BMW のパートナーと共有する場合があります。

MyInfo（マイインフォ）では、ConnectedDriveアカウントを通じて、目的地の住所、電話番号、メモをPCから車両に直接送信するオプションが用意されています。車両の技術的能力によっては、My BMWアプリから車両にアドレスを直接送信できます。この情報には、携帯電話接続を確立するために車内で直接ダイヤルできる電話番号も含まれます。

Predictive Thermal Management（予測熱管理）は、適切なバッテリー温度を確保することで、車両（バッテリー電気自動車のみ）の充電時間の短縮に役立ちます。この機能を使用すると、ハイパワー充電ステーション（HPC）の急速充電能力を利用して、電気自動車を効果的に活用できます。

ロックされた車両内に人やペットが置き去りにされた場合、Presence Detection（置き去り検知機能）により警告が発せられます。

各サービスとその機能は、利用可能性に応じて異なりますのでご注意ください。車両モデル、その技術的能力および市場規制に応じて、サービスの利用可能性や詳細が異なる場合があります。サービスがサードパーティのサービスへのアクセスのみを許可する場合、当該サードパーティのサービスは本サービスの対象とはなりません。

詳細情報

必要条件：	• すべてのサービスには、Teleservices（テレサービス）（オプションコード SA6AE）を搭載した車両が必要です。 • Anti-Theft Notification（盗難防止通知）には、アラームシステムまたはアラームシステムプラス（オプションコード SA302 または SA30A）を装備した、BMW Operating System 8.5 以降を搭載している車両が必要です。 • Evaluation of Diagnostic Data（診断データ評価）、Future Mobility Solutions（フューチャーモビリティソリューション）、Improvement of Product Quality（製品品質の向上）、Improvement of Service Quality（サービス品質の向上）については、車両の技術装備・能力によりサービス内容が異なる場合があります。 • MyInfo（マイインフォ）の場合、前提条件は必要ありません。MyInfo（マイインフォ）を Google Maps で使用するには、Google アカウントを取得し、BMW Assist（BMW アシスタンス）をそのアカウントにリンクする必要があります。 • Presence Detection（置き去り検知機能）には、BMW Operating System X以降を搭載した車両が必要です。
アクティベーション方法：	• Anti-Theft Notification（盗難防止通知）はデフォルトで無効になっており、車両のデータプライバシーメニューで有効にできます。通知を有効または無効にできるのは、車両のプライマリユーザーのみです。さらに、車両のトラッキングを有効にする必要があります。 • ConnectedDrive が有効になっているときは、Evaluation of Diagnostic Data（診断データ評価）は常に有効になります。 • Extendable Car Communication（拡張可能自動車通信、xCC）はデフォルトで有効になっています。 • Future Mobility Solutions（フューチャーモビリティソリューション）と Improvement of Product Quality（製品品質の向上）はデフォルトで無効になっており、車内のデータプライバシーメニューから有効にできます。 • Improvement of Service Quality（サービス品質の向上）はデフォルトで有効になっており、車両のデータプライバシーメニューから無効にできます。 • MyInfo（マイインフォ）はデフォルトで有効になっています。ただし、外部パートナーが要求した情報を車両に直接送信できるようにするには、BMW ConnectedDrive – Remote Cockpit で Send to Car サービスを有効にする必要があります。 • Predictive Thermal Management（予測熱管理）はデフォルトで有効になっており、DC 充電ステーションへのルート案内または充電に最適なルート案内を開始するか、「Battery Preconditioning（バッテリープリコンディショニング）」メニューまたは My BMW アプリから手動で開始できます。 • Presence Detection（置き去り検知機能）は、デフォルトで有効になっています。
車両にはどのようなデータが保存されますか？	• Anti-Theft Notification（盗難防止通知）では、データは保存されません。 • Future Mobility Solutions（フューチャーモビリティソリューション）では、データは保存されません。 • Evaluation of Diagnostic Data（診断データ評価）では、整合性と安全性の検証のためのデータが保存されます。 • Extendable Car Communication（拡張可能自動車通信、xCC）では、xCC 通知が保存されます。 • Improvement of Product Quality（製品品質の向上）と Improvement of Service Quality（サービス品質の向上）では、車両エラーエントリとシステムステータス情報が保存されます。 • MyInfo（マイインフォ）では、アドレスデータが保存されます。

	• Predictive Thermal Management（予測熱管理）では、ユーザーが BMW ID でログインしている場合、ユーザーの設定が保存されます。BMW Operating System 8.5 以前が搭載されている場合は、これらの設定はゲストユーザープロファイルにも保存されます。 • Presence Detection（置き去り検知機能）では、警告数、車両識別番号（VIN）、走行距離、システムタイム、無効化数が保存されます。
BMW IT システムではどのようなデータが処理または保存されますか？	• Anti-Theft Notification（盗難防止通知）では、登録済みのすべてのユーザーの BMW ID、車両識別番号（VIN）、アラーム作動時のタイムスタンプと車両の位置情報、アラームの理由が転送されます。 • Evaluation of Diagnostic Data（診断データ評価）では、車両で収集されたデータは、集約された形でバックエンドに送信され、車両固有の異常がないかそこで分析されます（整合性と安全性を回復するために必要な車両固有のテクニカルキャンペーン、仮名化したデータによる製品およびサービスの安全性を継続的に改善）。 • Extendable Car Communication（拡張可能自動車通信、xCC）では、顧客および通知データが保存されます。 • Future Mobility Solutions（フューチャーモビリティソリューション）では、GPS座標、シート着座状況、ルートの種類、速度、走行距離、プラグインハイブリッドまたは電気自動車の電気走行量などの車両データおよび移動データが保存されます。 • Improvement of Product Quality（製品品質の向上）と Improvement of Service Quality（サービス品質の向上）では、非パーソナライズドサービスの場合、Sensor Data Usage Information（センサーデータ利用情報）は、車両センサーデータ、使用状況情報、道路標識や地域の危険物などの交通インフラデータ、位置および移動データ、センサーステータス情報（センサー機能停止など）を、当社システムに個人を特定できないような形式で保存します。 パーソナライズされたサービスでは、それぞれの使用事例に関連する車両コンテキストとともに、顧客識別番号が送信される場合があります。 • MyInfo（マイインフォ）では、アドレスデータは車両に転送されます。 • Predictive Thermal Management（予測熱管理）では、手動のバッテリープリコンディショニングの有効化ステータスがバックエンドに伝送され、お客様がステータスを視覚化できるように保存されます。機能の有効化または無効化に関するお客様のご意向も処理されます。 • Presence Detection（置き去り検知機能）では、登録済みのすべてのユーザーのBMW ID、車両識別番号（VIN）、アラーム作動時のタイムスタンプと車両の位置情報、アラームの理由が転送されます。
サードパーティにはどのようなデータが転送されますか？	• Anti-Theft Notification（盗難防止通知）、Evaluation of Diagnostic Data（診断データ評価）、Extendable Car Communication（拡張可能自動車通信、xCC）および MyInfo（マイインフォ）では、サードパーティにデータは転送されません。 • Future Mobility Solutions（フューチャーモビリティソリューション）では、GPS座標、シート着座状況、ルートの種類、速度、走行距離、プラグインハイブリッドまたは電気自動車の電気走行量などの車両データおよび運動データが、製品の改善と開発のために選出された開発パートナーに転送される場合があります。当社は、このデータを、個人を特定できないような形式で、お客様のお住いの国以外の当社が慎重に選出した開発パートナー、またはBMWパートナーと共有する場合があります。 • Improvement of Product Quality（製品品質の向上）と Improvement of Service Quality（サービス品質の向上）では、Sensor Data Usage Information（センサーデータ利用情報）は、道路標識や地域の危険物などの交通インフラデータ、位置および移動データ、センサーステータス情報などを匿名化して地図作成のために地図事業者に送信します。さらに当社は、このデータを、個人を特定できないような形式で、お客様のお住いの国以外の当社が慎重に選出した開発パートナー、または BMW パートナーと共有する場合があります。

	• Predictive Thermal Management（予測熱管理）では、サードパーティにデータは転送されません。 • Presence Detection（置き去り検知機能）では、サードパーティにデータは転送されません。
処理されたデータはいつ削除されますか？	• Evaluation of Diagnostic Data（診断データ評価）では、モデル独自のデータ、テクニカルキャンペーンを実施するためのデータ、および製品とサービスを改善するデータは、分析の完了またはキャンペーンの完了後に削除されます。 • Extendable Car Communication（拡張可能自動車通信、xCC）では、車両データを含むリコールキャンペーンは自動的に削除されます。分析は匿名化されます。 • Future Mobility Solutions（フューチャーモビリティソリューション）では、データは自動的に削除されるか、またはお客様のご要望に応じて削除されます。 • Improvement of Product Quality（製品品質の向上）と Improvement of Service Quality（サービス品質の向上）では、技術的インフラストラクチャのログファイルは自動的に削除されます。パーソナライズされたデータは、それぞれのサービスに必要な期間のみ保存されます。 • MyInfo（マイインフォ）では、車両に保存されているアドレスデータは、対応する車両内のメニューでいつでも削除することができます。IT システムに保存されているアドレスデータは自動的に削除されます。 • Predictive Thermal Management（予測熱管理）では、お客様の BMW ID が車両から削除されると、データが自動的に削除されます。また、車両を初期設定にリセットすることで、車両のすべてのデータを削除することができます。機能のステータスに関連するバックエンドデータは、遅くとも 6 か月後に削除されます。

Vehicle Apps（車両 App）

改訂日：2025 年 1 月 20 日；バージョン：リリース 07/25

サービスの説明

Vehicle Apps（車両 App）は、インターネットを利用した、あなたと世界をつなぐモビリティサービスです。このサービスにより、最新の情報を入手したり、海外で News（ニュース）や Weather（天気）などのアプリを利用することができます。

詳細

Vehicle Apps（**車両** App）は、さまざまな情報サービスを提供しています。先進的で質の高いさまざまな情報サービスの提供を目指しています。この目的を達成するために、提供する情報サービスを定期的に見直しています。その結果、新しい情報サービスや機能が追加されることもありますが、個々の情報サービスや機能が一時的または恒久的に Vehicle Apps（車両 App）のポートフォリオから削除されることもあります。

このサービスには次のアプリが含まれる場合があります。

- ニュースでは、さまざまなカテゴリーの最新ニュースを提供し、読み上げも可能です。ConnectedDrive アカウントでは、ポータルで個人の RSS フィードを確認し、高度なパーソナライゼーションを選択することができます。
- Weather（天気）では、（場所を問わず）毎日の天気予報とその後数日分の天気予報を見ることができます。天候に関する警告は、あらゆる嵐をお知らせします。
- Online Mail（**オンラインメール**）では、車内でメールの送受信が可能です。最も一般的なメールプロバイダー用のメールウィザードが用意されているほか、メールアカウントを手動で設定することも可能です。
- Online Destinations（オンライン目的地）では、目的地とその最新情報を検索できます。この機能は BMW Operating System 6 以前の車両で使用できます。BMW Operating System 5 および 6 を搭載した車両では、この機能が BMW Maps 内の目的地入力に加えて提供されます。
- Fuel Price Search（燃料価格検索）では、燃料の種類でフィルタリングされたガソリンスタンドを検索することができます。この機能は充電ステーションでも利用可能です。
- Learning Navigation（学習型地図）では、インテリジェントモビリティアシスタント用の位置データを車両から収集するかどうかを制御することができます。
- Received destinations（受信した目的地）では、車両に送信した目的地や予定へのルート案内を直接表示、削除、お気に入りとして保存、開始するオプションがあります。
- My Highlights（マイハイライト）では、利用可能な新機能や機能改善（Remote Software Upgrades（リモートソフトウェアアップグレード）、My BMW App、その他のサービスなど）のハイライトをご覧いただけます。
- Charging Station Feedback（充電ステーションフィードバック）を通じて、利用した充電ステーションでの体験談をフィードバックとして送信することができます。
- Festive App では、（My BMW App によるメッセージなど）車載ディスプレイ上のビデオアニメーションと車両内の音響やアンビエントライトによる演出を組み合わせて、イベントに関連したフェスティバルの雰囲気を短時間表現します。

各サービスとその機能は、利用可能性に応じて異なりますのでご注意ください。車両モデル、その技術的能力および市場規制に応じて、サービスの利用可能性や詳細が異なる場合があります。サービスがサードパーティのサービスへのアクセスのみを許可する場合、当該サードパーティのサービスは本サービスの対象とはなりません。

詳細情報

必要条件：	• Vehicle Apps（車両 App）には、ConnectedDrive Services Package（オプションコード SA6AK）と Connected Package のいずれかを装備した車両が必要です。Connected Package、Connected Package Plus または Connected Package Professional（オプションコード SA6C1、SA6C2、SA6C3/SA6C4）、Connected Unlimited または Connected+ Unlimited（オプションコード SA6C5/SA6C6）。
アクティベーション方法：	• この機能は、車両のアプリの下にあります。
車両にはどのようなデータが保存されますか？	• Vehicle Apps（車両 App）では、データは車両に保存されません。
BMW IT システムではどのようなデータが処理または保存されますか？	• Vehicle Apps（車両App）車両アプリでは、IDおよびアカウントデータ、（天気アプリの位置データの処理など）各アプリの実行に必要なデータが処理および保存されます。
サードパーティにはどのようなデータが転送されますか？	• Vehicle Apps（車両 App）では、匿名化されたデータが共有され、パーソナライズされたコンテンツとサービスの改善（News（ニュース））を提供するために使用されます。また、パーソナライゼーションアクション、オンラインインターネット検索、モビリティプロファイル、学習した目的地がサードパーティに転送されます。
処理されたデータはいつ削除されますか？	• サービスのために処理されたデータは、自動的に削除されるか、お客様の要求に応じて削除されるか、またはお客様によって削除されます。